

【初年】 算命学の基礎です。

算命学を始める際に望ましい進歩はかる上で最初に学ぶ課程です。

目次詳細 (01～93 頁) B5 に縮小プリントがお勧めです。

しよねん 【初年】 1 回目

01

しゆくめい うんめい 【宿命と運命】 〈01～39 頁〉

「宿命」と「運命」の違い 〈02 頁〉

⇒ 個人の宿命は、どうしてわかるのか……？ 〈13 頁〉

🔍 **六十干支表** 〈14 頁〉

✿ 小泉進次郎・滝川クリステルの宿命 〈16 頁〉

⇒ 宿命には運勢うんせいも書かれています。〈21 頁〉

⇒ おなじ宿命はおなじ答えになりますか？ なりません。〈24 頁〉

宿命 (4) パレスチナに生まれた女性 〈25 頁〉

攻撃的な宿命 ⇒ **宿命 (6) 麻原彰晃** 〈26 頁〉

坂本龍馬は幕末の激動の時代に生きたゆえに宿命いが活きた。〈28 頁〉

⇒ 宿命に「よい」「悪い」一切ないです。〈32 頁〉

⇒ 「宿命道理どうりに生きる」「宿命通りどおに生きる」〈35 頁〉

【初年】 2 回目

みつつ いしずえ
【三つの礎】 〈01～34 頁〉

三つの礎 ⇒ (1) ^{じゅうにし}十二支 (2) ^{ごぎょうせつ}五行説 (3) ^{おんようろん}陰陽論 〈01 頁〉

(1) 十二支 〈02 頁〉

宿命 (1) 円盤 ^ず 図 〈03 頁〉

宿命 (2) 木星のうごき 図 〈07 頁〉

宿命 (3) 春夏秋冬 図 〈09 頁〉

宿命 (4) ^{てんちじん}天地人 始め・中心・終わり 図 〈12 頁〉

宿命 (5) ^{じゅうにしばん}十二支盤 図 〈13 頁〉

宿命 (7) ^{とうじ}冬至・^{げし}夏至 図 〈25 頁〉

宿命 (8) ^{しゅんぶん}春分・^{しゅうぶん}秋分 図 〈27 頁〉

宿命 (9) ^{せつぶん}節分 図 冬を中心 春を中心 夏を中心 秋を中心 〈29 頁〉

宿命 (10) ^{りっしゅん}立春 図 (1 年の始め) 春はここから立つ 〈30 頁〉

参考： ^{ことわり}理 [ものごとの正しい道理]

参考： ^{どうり}道理 [そうあるべき物事の正しすじみち。正しい論理。]

【初年】 3 回目

みつつ いしずえ
【三つの礎】 〈01～20 頁〉

(2) 「五行説」 〈01 頁〉

ごわくせい
五惑星 〈02 頁〉

ごたい ごぞう 〈05 頁〉 ごかん だいろっかん 〈05 頁〉 ごしよく
五体 五臓 五感 第六感 五色

ごきせつ
五季節 ⇒ 春・夏・秋・冬・土用 〈08 頁〉

ごほうこう
五方向 ⇒ 東・西・南・北・中央 〈08 頁〉

ごほんのう
五本能 ⇒ 算命学で占うときに、とても重要になります。〈09 頁〉

⇒ 自然界は五行で成り立っている 〈11 頁〉

ごぎょう もくせい かせい どせい きんせい すいせい
五行 ⇒ 木性・火性・土性・金性・水性 〈11 頁〉

木性 ⇒ 木の性質のものを〔五行木性〕といいます。〈13 頁〉

「五行に分類できないものは、自然界に存在していない」 〈17 頁〉

人間は五行のすべてをそなえています 〈18 頁〉

⇒ 五行説についてですが——。〈20 頁〉

五行〔木火土金水〕のそれぞれを「陰」と「陽」に分ける 〈20 頁〉

【初年】 4 回目

みつつ いしずえ
【三つの礎】 〈01～23 頁〉

(3) 「^{おんようろん}陰陽論」〈01 頁〉

陰陽論 ⇒ 自然界の万物は^{いん}陰と^{よう}陽から成り立っている 〈02 頁〉

^陽 男 と ^陰 女 これも陰と陽なのです。〈02 頁〉

^陰 肉体 と ^陽 精神 〈10 頁〉

「^{いん}陰と^{よう}陽を統一した基準で決定する」〈06 頁〉

基準『主体性があるほうが陽』 『主体性が無いほうが陰』〈06 頁〉

陰と陽の価値は同等である 〈08 頁〉

^{いんよう}陰陽が交互に並ぶものは^{れんぞくせい}連続性がでる。〈12 頁〉

^{こきゅう}呼吸「息を吸って吐いて」「吐いたら吸って」連続性 〈13 頁〉

〔たとえば〕 陰陽の連続性を天皇家でいえば…… 〈18 頁〉

1 代目 — 明治天皇 (陽)

2 代目 — 大正天皇 (陰)

3 代目 — 昭和天皇 (陽)

【初年】 5 回目

しょうこくひろん
 【生剋比論】 〈01～39 頁〉

『相生』『相剋』『比和』の基本的な考え方を学びます。

⇒ 『相生』からはじめます。〈01 頁〉

宿命 (5) 相生 図式 〈05 頁〉

⇒ 「水はどこからくるのか？」 図 〈06 頁〉

宿命 (8) 頭寒足熱 図 〈07 頁〉

宿命 (9) 相生・横書き 図式 〈11 頁〉 宿命 (10) 縦書き 〈12 頁〉

⇒ 『相剋』の授業です。宿命 (1) 相剋 図式 〈14 頁〉

宿命 (7) 相剋・横書き 〈19 頁〉 宿命 (8) 相剋・縦書き 〈20 頁〉

⇒ 『比和』の授業です。〈21 頁〉 比和 ⇒ 友達のような関係 〈22 頁〉

占いをするには、生年月日を基にして宿命を出す 〈23 頁〉

陰占における「日干」というのは自分自身のことです。〈24 頁〉

原則⇒ 『相生・相剋・比和』の関係に良い悪いはない。〈29 頁〉

『相生』 宿命 (1) 相生 〈29 頁〉 『相剋』 宿命 (1) 相剋 〈32 頁〉

『比和』もおなじです。宿命 (1) 比和 〈35 頁〉

【初年】 6 回目

【^き気について】 〈01～10 頁〉

- ⇒ 算命学には「^き気」という考え方があります。〈01 頁〉
- ⇒ 本来「^き気」というのは「^さなんの^きことを^さ指すのか」について知っておいていただきたいのです。〈02 頁〉

気 ⇒ 自然界に存在する眼には見えないチカラ 〈04 頁〉

「気」とは『自然界を構成する元になるちから』をいう 〈05 頁〉

自然界に五種類の気が存在する 〈05 頁〉

もつき かき どき きんき すいき
木気 火気 土気 金気 水気

宿命（5）^{うまづき}午月の^{しんきん}辛金 夏の鋭い陽射しを浴びている宝石 〈08 頁〉

宝石
辛 ○ ○

○ 午 ○ 月支は季節を意味します。

この宿命には“なにが必要なのか”水があれば運勢が好転します。

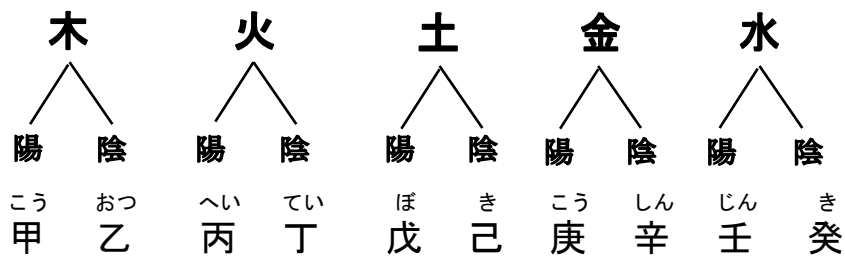
それが占いになります。

【初年】 7 回目

じっかん せいりつ
 【十干の成立】 〈01～12 頁〉

陰陽論 ⇒ すべてのものに陰と陽がある。〈01 頁〉

宿命（1）^{ごぎょう}五行 五行（木火土金水）の^{いんよう}陰陽と^{みかた}観方 〈02 頁〉



ようかん いんかん
 陽干と陰干（その読み方）〈07 頁〉

主体性がある 主体性がない 〈11 頁〉

甲 ⊕ 主体性がある	}	このようになります
乙 ⊖ 主体性がない		

【初年】 8 回目

じゅうにし おんようろん
 【十二支と陰陽論】 〈01～19 頁〉

A 図 十二支と季節 〈01 頁〉

B 図 十二支と陰陽 〈02 頁〉

（冬の十二支）（春の十二支）（夏の十二支）（秋の十二支） 〈03 頁〉

⇒ 十二支も（陰）と（陽）が交互に並ぶ B 図を参照 〈05 頁〉

⇒ 十二支は〔木火土金水〕の五行も決まっています。〈06 頁〉

夏の十二支 〈09 頁〉 冬の十二支 〈09 頁〉

春の十二支 〈11 頁〉 秋の十二支 〈11 頁〉

最後に残った（土性）は五行の中心である（特別な存在） 〈12 頁〉

自然界は土性を中心にまとまっている。〈14 頁〉

土性だけは（土用）ともいいます。〈16 頁〉

ふゆどよう うし たつ ひつじ いぬ
 冬土用（丑） 春土用（辰） 夏土用（未） 秋土用（戌） 〈16 頁〉

どよう
 土用 ⇒ 季節のまとめ役・調整役 〈17 頁〉

じゅうにし ごぎょう ふ き
 （十二支）に五行を付記した読み方 〈18 頁〉

【初年】 9 回目

ろくじゅうかんし
 【六十干支】 〈01～20 頁〉

🔍 **六十干支表** 〈02 頁〉

👉 生年月日を宿命とする 〈06 頁〉

宿命を出すときは「実際に生まれた生年月日」をつかいます。〈06 頁〉

自然界 ⇒ 空間と時間で成り立っている 〈07 頁〉

じっかん 「十干」は空間 〈07 頁〉 じゅうにし (十二支) は時間 〈07 頁〉

👉 空間と時間を ^{いったい}一体にさせた 〈11 頁〉

十 干	甲	乙	丙	丁	戊	己	庚	辛	壬	癸		
十二支	子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥

かんし
 干支とは…… 〈15 頁〉

🔍 **六十干支表** 〈16 頁〉

👉 「干支」には番号がついています。〈18 頁〉

【初年】 10 回目

かんしれき
【干支歴】 〈01～16 頁〉

〔たとえば〕 2013 年（平 25 年）4 月 4 日 生まれの宿命 〈01 頁〉

日	月	年	干支歴をつかって出した宿命
支	支	支	
庚	丙	癸	宿命（1）2013-04-04 生まれ
子	辰	巳	

ねん つき ひ
「年」「月」「日」の読み方 〈02 頁〉

「年・月・日」はお互いに独立しており価値は対等である 〈05 頁〉

ひ ⇒ 地球の自転周期 〈06 頁〉 ねん ⇒ 地球の公転周期 〈07 頁〉

⇒ 季節の分類と月の周期 〈09 頁〉

算命学は時刻をつかうことはできません 〈10 頁〉

時刻 ⇒ 自然の法則ではない 〈11 頁〉

じかん ぶん びょう
時間・分・秒には ⇒ 自然の法則は存在しない 〈13 頁〉

鑑定「実際に生まれた生年月日でない場合は用いてはいけません。」

⇒ 「実際の生年月日」と「戸籍の生年月日」が異なる人は、実際に

生まれたときの「生年月日」を確認しておいてください。〈15 頁〉

【初年】 1 1 回目

No.1

【宿命と自然】 〈01～38 頁〉

しぜんしそふ
自然思想 〈02 頁〉

宿命（1）運勢の仕組み 〈02 頁〉

宿命（3）人生の道（宿命から外れた道）（宿命どおりの道） 〈05 頁〉

宿命（4）人生の道（宿命から外れた道）死亡・大病・病気 〈06 頁〉

宿命（5）向井千秋（宇宙飛行士）^{むかいちあき} 陽占人体図と大運^{ようせんじんたいず たいうん} 〈10 頁〉

宿命（7）向井千秋^{しせい きせい} 始星と帰星と大運との関係 〈13 頁〉

宿命（8）デヴィ・スカルノ（デヴィ夫人） 〈14 頁〉

⇒ 財運もおなじ〔実際の財と宿命の財〕 宿命（9）財 〈15 頁〉

宿命（10）財 宿命から外れた財^{はず} → 禍^{わざわい}（病気・ケガ・事故） 〈16 頁〉

✳ 武富士会長（消費者金融）武井保雄 宿命（11）武井 〈18 頁〉

1兆円の資産があっても犯罪をしてまで財産を増やそうとした。

宿命（12）上草一秀〔45 歳〕手鏡^{てかがみ}のぞき事件 〈21 頁〉

宿命（13）名誉〔実際^{じっし}の名誉と宿命から外れた名誉〕 〈22 頁〉 〈24 頁〉

宿命（15）親子関係〔親縁^{おやえん}がある〕〔親縁がない〕 〈27 頁〉 ➡➡

➡➡ 【初年】 11回目 【宿命と自然】 の続き。 No.2

宿命 (16) ^{しゆくめい うんめい うんせい} 宿命 + 運命 = 運勢 <28 頁>

運勢 ⇒ その人の運の勢いを観て行くわけです。 <29 頁>

宿命のとおりに生きることが「最も自分らしい生き方」 <30 頁>

「親の宿命」と「子供の宿命」出して見たとき…… <34 頁>

親 ⇒ ^{こえん}子縁がある
 子供 ⇒ ^{おやえん}親縁がない

> 子供はどのように生きるべきか？

☞ ご夫婦によくあるのです。 <36 頁>

夫 — 家庭的
 妻 — 非家庭的

> 夫婦の運勢はどうなるのか？

【初年】 1 2 回目

ほんのうろん
 【本能論】 〈01～28 頁〉

人間の精神は五本能で構成されている 〈02 頁〉

ひとは誰でも五本能ごほんのう（5つの本能）を備えている 〈03 頁〉

本能 ⇒ 魅力・攻撃・守備・習得・伝達

宿命（1）田中真紀子・攻撃本能 〈07 頁〉

五本能を十大主星であらわすと、

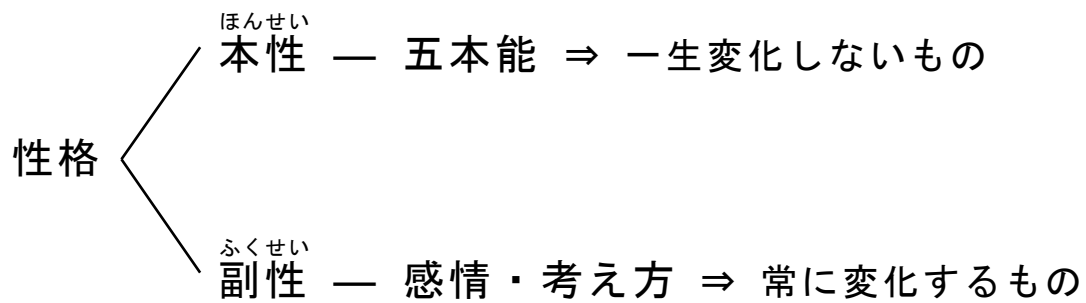
- | | | | | | | |
|--------|----|-----|----------------|-----|----------------|--------|
| ⇒ 魅力本能 | —— | (陽) | ろくぞんせい
禄存星 | (陰) | しろくせい
司禄星 | 〈04 頁〉 |
| ⇒ 攻撃本能 | —— | (陽) | しゃきせい
車騎星 | (陰) | けんぎゅうせい
牽牛星 | 〈07 頁〉 |
| ⇒ 守備本能 | —— | (陽) | かんさくせい
貫索星 | (陰) | せきもんせい
石門星 | 〈14 頁〉 |
| ⇒ 習得本能 | —— | (陽) | りゅうこうせい
龍高星 | (陰) | ぎよくどうせい
玉堂星 | 〈17 頁〉 |
| ⇒ 伝達本能 | —— | (陽) | ほうかくせい
鳳閣星 | (陰) | ちょうじよせい
調舒星 | 〈20 頁〉 |

⇒ 結婚はどうでしょう。

“結婚したい” なに本能がさせるのか？ 〈24 頁〉

【初年】 13回目

【性格と本能】 〈01～05頁〉

宿命（2）性格 〈03頁〉

性格判断は本性を中心におこなう 〈03頁〉

宿命（4）安倍晋三・前総理大臣 〈05頁〉

【初年】 14 回目

ごぎょう ほんのう
 【五行と本能】 〈01～12 頁〉

五行 五本能

もくせい
 木性 守備本能 (しゅびほんのう)

かせい
 火性 伝達本能 (でんたつほんのう)

どせい
 土性 魅力本能 (みりよくほんのう)

きんせい
 金性 攻撃本能 (こうげきほんのう)

すいせい
 水性 習得本能 (しゅうとくほんのう)

ごほんのう そうこく
 五本能の相剋についていえば ⇒ 宿命 (1) ~ 宿命 (5)

〔たとえば〕 宿命 (1) 〈02 頁〉

X	木	守備本能	守備本能は木性ですから、
	火	伝達本能	(もつこくど (木→×土) と相剋して
	土	魅力本能	土性をやっつけます。
	金	攻撃本能	つまり、守備本能 (木性) が
	水	習得本能	魅力本能 (土性) を剋くします。

【初年】 15 回目

No.1

しゆくめい だしかた
 【宿命の出し方】 〈01～44 頁〉

⇒ 生年月日を基にして宿命をだすには干支歴をつかいます。〈02 頁〉

🔍 干支歴の **平成 18 年 (2006) 丙戌** を〔例〕にします。〈02 頁〉

〔たとえば〕 平成 18 年 (2006) 12 月 17 日 生まれの「^{ねんかんし}年干支」は

「^{へいかのいぬど}丙戌」です。平成 18 年の「^{ねんかんし}年干支」は「丙戌」

平成 19 年 (2007) 丁亥			
月	節入日	節月干支	1 日干支
2	4	壬寅	丙寅
3	6	癸卯	甲午
4	5	甲辰	乙丑
5	6	乙巳	乙未
6	6	丙午	丙寅
7	7	丁未	丙申
8	8	戊申	丁卯
9	8	己酉	戊戌
10	9	庚戌	戊辰
11	8	辛亥	己亥
12	7	壬子	己巳
1(平20)	6	癸丑	庚子

平成 18 年 (2006) 丙戌			
月	節入日	節月干支	1 日干支
2	4	庚寅	辛酉
3	6	辛卯	己丑
4	5	壬辰	庚申
5	6	癸巳	庚寅
6	6	甲午	辛酉
7	7	乙未	辛卯
8	8	丙申	壬戌
9	8	丁酉	癸巳
10	8	戊戌	癸亥
11	7	己亥	甲午
12	7	庚子	甲子
1(平19)	6	辛丑	乙未



➡➡ **【初年】 15回目** **【宿命の出し方】** の続き。 **No.2**

🔍 干支歴のつかい方は〈02頁〉からです。

👉 「^{ねんかんし}年干支」をだすときの注意事項……。〈05頁〉

立春（2/4頃）より前に生まれた人は、前年の年干支になります。

『立春』⇒ その年の1年間が始まる日です。〈05頁〉

『1年は立春から始まります』 **宿命（10）立春** 〈06頁〉

毎年 **2月の節入日が立春** になります。〈07頁〉

🔍 つぎのページの干支歴で **昭和55年（1980）庚申** を見て

ください。^{うるうとし} 閏年です。〈07頁〉

👉 ^{せついりび} 節入日はおなじではありません。干支歴で確かめます。

^{げっかんし} 「月干支」を出します。〈14頁〉

👉 最後に ^{にっかんし} 「日干支」を出します。〈20頁〉

宿命の出し方 ＊小泉純一郎 1942(s17)-1-8 〈29頁〉

→ ^{ねんかんし} 「年干支」〈29頁〉 ^{げっかんし} 「月干支」〈29頁〉 ^{にっかんし} 「日干支」〈31頁〉

宿命を読むとき ^{ねんかんし} 「年干支」・ ^{げっかんし} 「月干支」・ ^{にっかんし} 「日干支」の順番で読む 〈37頁〉

👉 宿命は **だれでも ^{にっかん}日干が自分自身である** 〈4

【初年】 16 回目

しゆくめい ごぎょう ふ き
 【宿命に五行を付記する】 〈01～23 頁〉

女性①さん・未婚の女性 彼女は「私に子供が生まれるでしょうか？」

「私と子供の縁えにしはあるのでしょうか？」という質問です。

この事柄を想定して……話しを進めてゆきます。〈01 頁〉

宿命（1）女性① 2006 年 12 月 17 日 陰占いんせん・大運たいうん・陽占ようせん 〈02 頁〉

宿命（2）女性① 陰占宿命と五行の関係 〈03 頁〉

宿命（3）女性①・風景であらわす 冬の岩山のような女性 〈05 頁〉

☞〔宿命の季節がいつなのか重要です〕 季節は月支 〈06 頁〉

宿命（5）女性① 二十八元にじゅうはちげん〔蔵干ぞうかん〕の見方みかた 〈10 頁〉

🔍 宿命（7）女性①・ありがたい火性かせい その観方みかた 〈16 頁〉

宿命（10）女性①・宿命内の人物の場所 その観方 〈20 頁〉

宿命（1）小泉純一郎・陰占 片寄ってバランスが悪い 〈25 頁〉

宿命（3）小泉純一郎・大三合会局だいさんごうかいきょくの宿命しゆくめい 〈29 頁〉

＊ 田中角栄『雲龍型うんりゅうがた』の宿命 〈32 頁〉

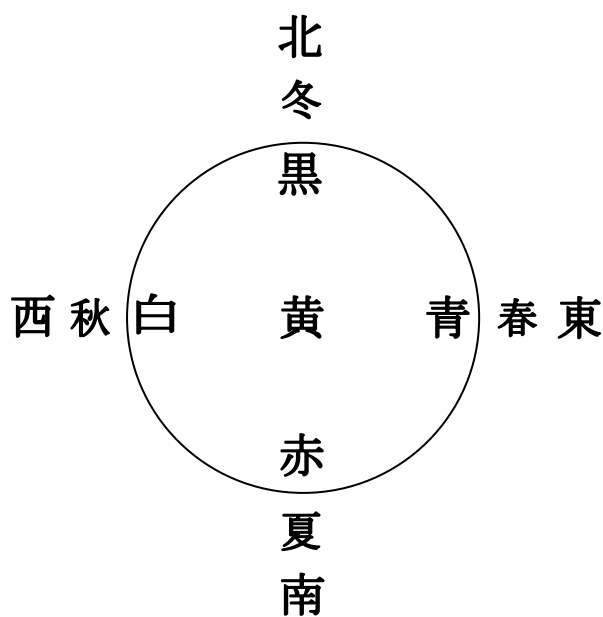
＊ 佐藤昭子『越山会えつざんかいの女王・骨肉分離こつにくぶんりの宿命』 〈33 頁〉

【初年】 17回目

いろ
【色について】 〈01～07頁〉

色の基本 五色 ⇒ 赤・青・黄・黒・白 〈01頁〉

宿命（1）方角・季節・色 〈02頁〉



春は青で方角は東です。

春は植物が発芽し、活発に成長をはじめめる季節です。自然界が青々と彩色さいしきされる象徴として、青色としました。

上記の円盤を 縦軸たてじく と 横軸よこじく に分けて考えます。

宿命（3）縦軸／横軸 図式 〈04頁〉

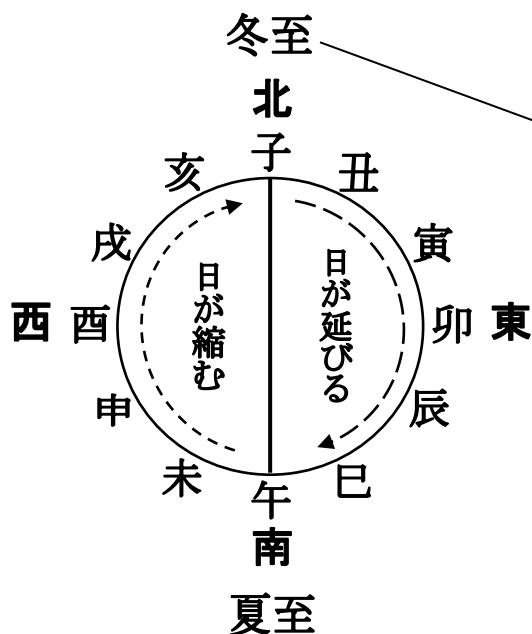
五行〔木火土金水〕の中央は黄色黄色「黄色は皇帝の色」きいろ 〈07頁〉

【初年】 18回目

No.1

じゅうにしばん いんよう
 【十二支盤の陰陽】 〈01～35頁〉

宿命 (2) じゅうにしばん どうじ げし
 十二支盤・冬至／夏至 図 〈03頁〉



季節を考えると、

(子)のところに^{とうじ}冬至があり。冬至のところから、^ひ日が^の延び
めます。

宿命 (3) 十二支盤・日照時間^ず 図 〈04頁〉

宿命 (4) 十二支盤・左半分 (女) / 右半分 (男) 図 〈06頁〉

宿命 (5) 十二支盤・太陽のうごき 図 〈07頁〉

宿命 (6) 十二支盤・昼と夜 図 〈08頁〉

宿命 (10) かんたん占い 図 〈12頁〉



➡➡ 【初年】 18回目 【十二支盤の陰陽】の続き。 No.2

宿命（11）4つの領域 図〈12頁〉

宿命（12）田中^{まきこ}真紀子 休む男〈15頁〉

宿命（13）田中^{なおき}直紀 働く男〈15頁〉

宿命（16）田中^{ひと}真紀子 人に命令する〈16頁〉

宿命（17）家相の考え方 図〈17頁〉

宿命（18）酉・戌・亥 図 ^{きた まんどころ}北の政所〈17頁〉

宿命（19）古賀潤一郎〔衆議院議員〕学歴詐称〈22頁〉

宿命（20）休む女〈22頁〉

宿命（21）東宮御所 図〈25頁〉

宿命（22）^{きもん}鬼門 図 鬼門は「一本の^{せん}線」です。〈28頁〉

宿命（23）鬼門は^{しんせい}神聖な^{せん}線・神の通り道 図・裏鬼門〈29頁〉

宿命（24）桃太郎 図〈31頁〉

宿命（25）桃太郎 図 ^{おにがしま}鬼ヶ島〈32頁〉

宿命（26）^{ごしんじゅう}五神獣 図 ^{とうだ}騰蛇・^{げんぶ}玄武・^{せいりゅう}青龍・^{すざく}朱雀・^{びやっこ}白虎〈34頁〉

【初年】 19 回目

じっかんてんせい
 【十干天性】 〈01～29 頁〉

男（陽）⇒ 精神 女（陰）⇒ 肉体（現実） 〈01 頁〉

🔍 【十干天性の表】 〈03 頁〉

にっかん ようかん にっかん いんかん
 日干が陽干 ⇒ 精神的 日干が陰干 ⇒ 現実的 〈07 頁〉

宿命（3）女性 日干が陰干 ⇒ 現実的で現実面に強い 〈08 頁〉

宿命（4）まとめると…… 日干「陰」と日干「陽」の違い 〈09 頁〉

（母親の役目）と（父親の役目）……^{こと}異なります 〈10 頁〉から

ダメな母親 ダメな父親 に育てられた子供は…… 〈12 頁〉

宿命（1）五行と十干 〈16 頁〉からです。

⇒ もくせい こうぼく おつぼく
 木性の陰陽 甲木（陽）と乙木（陰）のちがい… 〈18 頁〉

⇒ かせい へいか ていか
 火性の陰陽 丙火（陽）と丁火（陰）のちがい… 〈20 頁〉

⇒ どせい ぼど きど
 土性の陰陽 戊土（陽）と己土（陰）のちがい… 〈21 頁〉

⇒ きんせい こうきん しんきん
 金性の陰陽 庚金（陽）と辛金（陰）のちがい… 〈22 頁〉

⇒ すいせい じんすい きすい
 水性の陰陽 壬水（陽）と癸水（陰）のちがい… 〈24 頁〉

いんせん うんせい み
 陰占の世界は運勢を観ます。〈26 頁〉

【初年】 20 回目

No.1

【^{かんし}干支】 〈01～34 頁〉

干支は『相生・相剋・比和』を5つの型に分類できる。〈02 頁〉

宿命に干支を当てはめるとき「日干支＝自分自身」〈03 頁〉

⇒ 『^{そうこく}相剋』からです。〈05 頁〉

宿命（2）相剋 ①② 〈05 頁〉 宿命（3）^{ABC}④ 〈06 頁〉

☞ （^{こく}剋す）（^{こく}剋される）の（→）（×）の^{しるし}印について 〈09 頁〉

☞ 逆に—— 相手から剋くされる人はどうでしょう。〈10 頁〉

宿命（4）^{みちここうたいごう}美智子皇太后 陰占・陽占 〈11 頁〉

宿命（5）^{れいわてんのうなるひと}令和天皇・徳仁 陰占・陽占（資質など）〈12 頁〉

宿命（6）^{こうごうまさこ}皇后雅子 陰占・陽占（資質など）〈12 頁〉

宿命（7）^{あきしのみやふみひと}秋篠宮・文人 陰占・陽占（資質など）〈13 頁〉

宿命（8）^{きこひ}紀子妃 陰占・陽占（資質など）〈13 頁〉

宿命（9）令和天皇・徳仁 ^{げこくじょう}下剋上の姿 〈14 頁〉

参考：資質〔生まれつきもっている性質や才能〕



⇒⇒ 【初年】 20回目 【干支^{かんし}】 の続き。 No.2

⇒ 『相生^{そうしょう}』 です。〈21頁〉

宿命（13）相生 縦書き・横書き 〈21頁〉

⇒ 宿命を例題としてつかいます。宿命（14）皇室の3女性

（皇后雅子^{こうごうまさこ}）（上皇后美智子^{じょうこうごうみちこ}）（紀子妃^{きこひ}）資質など… 〈26頁〉 から

⇒ 『比和^{ひわ}』 になる干支^{かんし}です。〈33頁〉

宿命（19）比和 縦書き・横書き 〈33頁〉

宿命（20）比和 比和の干支 ⇒ 専気^{せんき} 〈33頁〉

宿命（21）専気^{せんき} 〈34頁〉

専気の資質 〈35頁〉

小泉前首相 ⇒ 専気^{せんき}・大三合会局^{だいさんごうかいきょく}・金性一気格^{きんせいいつきかく}の宿命です。〈37頁〉

【初年】 21 回目

【算命学の占い】 〈01～18 頁〉

しぜんしそう ゆうごうしそう
自然思想・融合思想 〈01 頁〉

人間万事塞翁が馬 〈にんげんばんじさいおうがうま〉 〈03 頁〉

算命学で鑑定をするときには（宿命を観るとき）には、自分の感情や世間の常識、ときには国の法律などを除いて判断すること。〈06 頁〉

宿命（1）宿命の道 大きく外れると戻れない——死。凶 〈08 頁〉

宿命（2）アンドレス 名誉を得たが殺された〔27 歳死〕 〈09 頁〉

☛ 1997 年 11 月 17 日 エジプト「ルクソー王家の谷」観光ツアー

日本人の旅行者のほとんどが新婚旅行で（11 人）射殺された。

☞ 2001 年 6 月 8 日 大阪の池田小学校事件（8 人）殺害された。

✳ たくまもる 宅間守 1963-11-23〔殺人犯行当時・37 歳〕 〈12 頁〉

☞ きたちょうせんら ちひがいしゃ 北朝鮮拉致被害者 〈12 頁〉

☞ 親が死んで……遺産相続の揉め事。〈14 頁〉

☞ 占うとき鑑定側の“感情”もそうです。〈15 頁〉

☞ つぎのことも…占うときによく起こります。〈16 頁〉

【初年】 22 回目

【鬼谷子】 〈01～15 頁〉

孔子は「親を大切にしなさい」と弟子に教えたわけです。〈02 頁〉

「郭巨^{かくきよ}という人物は、母が孫に食べ物を与えていたのでは母が死んでしまう。我が子を埋めて母を養^{やしな}おう。妻は夫の命に^{めい}従^{したが}い3歳の子を埋めに行く」これは孔子が説く^{じゆきやう}儒教の親孝行の話です。〈03 頁〉

鬼谷子^{きこくし}「親を大切に^{する}役目の人もいるはずだ」「親を大切に^{しては}いけない役目の人もいるはずだ。それは人によって違うのだ」〈06 頁〉

⇒ 鬼谷子は「すべての結果に原因がある」と考えています。〈08 頁〉

因果法則^{いんがほうそく}（因果律^{いんがりつ}）〔一切のものは原因^{せいき}があって生起し、原因がなく^{しては}何ものも^{しょう}生じない〕「すべての結果には原因がある」〈12 頁〉

⇒ 宇宙の自然の^{ことわり}理^{せいらい}でいえば、その人が^{ごう}生来もっているカルマ（業）

との密接な関連も存在し、悪行^{あくぎやう}であれば、その悪行に^{おう}応じた^{あがな}贖^しいを強いられるのが自然の^{りほう}理法^おです。〔たまたま墜ちる飛行機に乗る〕という^おことはないのです。そこには過去からの^{いんごん}因縁も存在します。〈14 頁〉

算命学に「^{いんねんほう}因縁法」があります。

【初年】 23 回目

しょうしか
【少子化について】 〈01～09 頁〉

さっこん
昨今は一人っ子が多いようです。〈01 頁〉

算命学の考えは、^{ひと}一つの家系には^{うんせい}運勢の^{そうりょう}総量というものがあり、
“それは有限である”とされています。〈04 頁〉

⇒ 実際に鑑定をするとき……。

〔たとえば〕「病気で倒れた」という場合、病気で倒れてよかった。

ということもあります。

「病気で倒れた」そのところだけを見ると、不幸に見えるかもしれま
せん。しかし、命を失うことへの警告ともいえるのです。〈09 頁〉

第一次・安倍晋三内閣（2006 年 9 月 26 日～2007 年 8 月 27 日）まで
ですが、安倍さんの病気で総辞職しました。

安倍晋三さんの宿命は^{ごうほう}合法です。〈09 頁〉

政治の世界は^{さんぼう}散法です。

【初年】 24 回目

にじゅうしせつきしちじゅうにこう
 【二十四節季七十二候】 〈01～31 頁〉

- ⇒ 一年は立春から始まる 〈06 頁〉
- ⇒ **七十二候** について 〈07 頁〉
- ⇒ 「二十四節気」説明を加えました。〈09 頁〉
- ⇒ 日本のどん底は東日本大震災が相当します。〈15 頁〉

宿命（1）運勢のどん底 図 〈15 頁〉

ここまで落ちてしまえば——運勢は上がり始めます 〈15 頁〉

宿命（2）アスカと妻 〈19 頁〉 アスカ（宮崎重明） 妻（矢島洋子）

アスカの運勢は頂点が過ぎ、覚醒剤で逮捕された。（妻が警察に内通）


宿命（3）立秋 図 〈22 頁〉

とうじ
 冬至は冬を中心「冬が頂点に^{いた}至る日」ここから太陽のチカラが強くなり始める。「陽気^{ようき}」が生まれるところです。〔冬至の前に生まれた人〕
 〔冬至の後に生まれた人〕では運勢に違いがでてきます。〈31 頁〉

※「二十四節気七十二候^{しちじゅうにこう}」インターネットで紹介されています。

【初年】 25 回目

【自然と生活】 〈01～07 頁〉

宿命（1）お彼岸  〈02 頁〉赤道は地球の自^{じてん}転^{きどう}軌道「地の軌道」〈02 頁〉黄^{こう}道^{どう}は太陽や惑星が通る道「天の軌道」〈03 頁〉

赤道と黄道の接点 ⇒ 春分点・秋分点 〈03 頁〉

七^{しちよう}曜 ⇒ 木星・火星・土星・金星・水星・月・太陽 〈04 頁〉

☞ お盆の意味合いをご説明します。

お釈迦様（^{ぶつだ}仏陀）には、モンガラナーという弟子がいました。モンガラナーが天^{てん}眼^{がん}（^{れいし}靈視）をひらいたときに死んだ母親をさがすと地獄界の「^{かえんじごく}火炎地獄」に^お墮ちていました。水を求める母親に水を差し上げても、水が^{ほのお}炎に変わってしまう。それはなぜなのか……なぜ火炎地獄にいるのか…その理由を^{ぶつだ}仏陀にお^き訊きした。〈06 頁〉

【初年】 26 回目

ごぎょうしよるいこう
 【五行諸類考】 〈01～41 頁〉

ごぎょうせつ
 五行説 ⇒ 自然界は五行で成り立つ。〈01 頁〉

五行諸類考 ⇒ さまざまなものを五行に分類した。〈02 頁〉

🔍 ごぎょうしよるいこう
 「五行諸類考」 ひょう 表 〈03 頁〉

ごじょう ⇒ じん れい しん ぎ ち
 五常 ⇒ 仁 禮 信 義 智 これらの意味は 〈04 頁〉

👉 ごぎょうおんとく ⇒ ふくじゆるくかんいん
 『五行恩徳』 ⇒ 『福寿禄官印』の五つを「五徳」という。〈09 頁〉

ごじょうげん せいりゅう すざく とうだ びやっこ げんぶ
 五常現〔青龍・朱雀・騰蛇・白虎・玄武〕〈20 頁〉

ごぞう
 五臓 ⇒ 宿命に最も多い五行に欠点（疾患）が出やすい。

✿ マイケル・ジャクソン 〈33 頁〉

✿ いかりや長介（ガン）〈34 頁〉

✿ 小淵恵三（^{のうこうそく}脳梗塞）〈35 頁〉

✿ 小沢一郎（心臓疾患）〈35 頁〉

✿ 橋本龍太郎（心臓疾患）〈36 頁〉

👉 ガンになりやすい順番 (^{びょうせん}病占) 〈38 頁〉

👉 病占は宿命を五行になおして^み観ます。〈39 頁〉

【初年】 27 回目

りゅうにゅうろん はっきろん
 【流入論・発揮論】 〈01～27 頁〉

いんせん りゅうにゅうろん
 陰占 ⇒ 流入論 〈02 頁〉

ようせん はっきろん
 陽占 ⇒ 発揮論 〈02 頁〉

宿命（1）天気／地気 表 〈03 頁〉

宿命（2）「気」 宇宙空間を流動する気 〈05 頁〉

宿命（4）人体に入ってくる気 図 〈07 頁〉

宿命（6）人体から出て発揮する気 図 〈09 頁〉

宿命（7）流入と発揮 図 〈11 頁〉

「自分に流入する気は陰占」「自分が外へ放出する気は陽占」

てんき ちき じんき
 『天気』『地気』そして『人気』 〈13 頁〉

宿命（9）天気/地気 それらをあらわした表 〈14 頁〉

✽ スティーブン・ホーキング（英国物理学者）陰占と人体図 〈18 頁〉

⇒ き りゅうにゅう 「気の流入は陰占の世界」 はっき 「気のはきは陽占の世界」 〈20 頁〉

陰占—運勢判断 陽占—性格判断 〈23 頁〉

いんせん 「陰占」と ようせん 「陽占」は『観る世界』が異なります。〈26 頁〉

【初年】 28回目

No.1

【十大主星と五本能】 〈01～48頁〉

宿命（1）志村 けん いんせん たいうん ようせん 陰占/大運/陽占（人体図）の書き方 〈02頁〉

①～⑩「十大主星」基本的な資質の意味合いを書きました。

- | | |
|--------------------------------------|--|
| ① <small>かんさくせい</small> 貫索星・木性（陽）の質 | ② 石門星・木性（陰）の質 〈04頁〉 |
| ③ <small>ほうかくせい</small> 鳳閣星・火性（陽）の質 | ④ <small>ちょうじよせい</small> 調舒星・火性（陰）の質 〈05頁〉 |
| ⑤ <small>ろくぞんせい</small> 禄存星・土性（陽）の質 | ⑤ <small>しろくせい</small> 司禄星・土性（陰）の質 〈06頁〉 |
| ⑦ <small>しゃきせい</small> 車騎星・金性（陽）の質 | ⑧ <small>けんぎゅうせい</small> 牽牛星・金性（陰）の質 〈07頁〉 |
| ⑨ <small>りゅうこうせい</small> 龍高星・水性（陽）の質 | ⑩ <small>ぎよくどうせい</small> 玉堂星・水性（陰）の質 〈08頁〉 |

⇒ 性格判断は「ごほんのう五本能」を基準にします。〈09頁〉

宿命（3）五本能 人体図にある五本能の定位置 〈11頁〉

「陽占の十大主星」と「陰占の五本能」のれんかん連関 〈13頁〉

〈1〉〈2〉〈3〉〈4〉〈5〉 5つのけいしき形式があります。

参考：形式〔一定の手順や方法〕

☞ その 〈1〉 から始めます。〈14頁〉



➡➡ **【初年】 28回目** **【十大主星と五本能】の続き。** **No.2**

〈1〉「日干」が「ほかの干」から生しょうじられる〕〔習得本能〕〈14頁〉

〈2〉「日干」が「ほかの干」を生じる〕〔伝達本能〕〈19頁〉

〈3〉「日干」が「ほかの干」から剋こくされる〕〔攻撃本能〕〈25頁〉

〈4〉「日干」が「ほかの干」を剋す〕〔魅力本能〕〈30頁〉

〈2〉「日干」が「ほかの干」と比ひわ和〕〔守備本能〕〈34頁〉

☞ 美空ひばり「陰占」と「陽占」彼女の表おもてごえ声と裏うらごえ声 〈24頁〉

じゅうだいしゅせい
十大主星（陰陽の決め方）表ひょう 〈37頁〉 ●表の説明は46頁です

📖 十大主星の陰陽と（五行）「五本能」を整理します。〈38頁〉

👉 守備本能をちょっと考えていただきたいのです。〈39頁〉

宿命（1）比和 このような宿命の人物は守備本能が強い人 〈43頁〉

宿命（2）橋本龍太郎・比和 宿命は「天てん干かん一い気き格かく」です。〈44頁〉

運勢の流れを観て占うときは五ご柱ちゅう法ほうをつかいます。〈44頁〉

🔍 十大主星（陰陽の決め方）その表ひょうの説明。〈46頁〉

🔍 「じゅうだいしゅせいひょう
十大主星表」〈47頁〉

♪♪ 十大主星の読み方を付記しました。〈48頁〉

【初年】 29 回目

じゅうだいしゅせいとくせい 【 十大主星特性①】 〈01～38 頁〉

参考：特性〔そのものに特有の性質〕

しゅびほんのう 守備本能 ——— かんさくせい 貫索星 (陽星) せきもんせい 石門星 (陰星) 〈02 頁〉

守備本能（陽と陰の違い）〈04 頁〉

かんさくせい
★ 貫索星 ⇒ 守備（陽）〈06 頁〉

✿ 小泉純一郎〔1942-1-8〕の人体図には貫索星が3つある。〈08 頁〉

⇒ 貫索星が人体図にある人の「ものの考え方」特に主星〈20 頁〉

むかいちあき
✿ 向井千秋（宇宙飛行士）主星・車騎星〈21 頁〉

人体図の主星にある星はその質が特に強く出る〈21 頁〉

せきもんせい
★ 石門星 ⇒ 守備（陰）〈24 頁〉 下記の4人は政治家です

✿ 竹下 ^{のぼる}登 人体図に石門星2つ…主星・石門星〈29 頁〉

✿ 小沢一郎 人体図に石門星1つ…主星・石門星〈34 頁〉

✿ 安倍晋三 人体図に石門星1つ…主星・石門星〈34 頁〉

✿ 岡田克也 ^{かつや} 人体図に石門星1つ…主星・石門星〈38 頁〉

じゅうだいしゅせいとくせい
 【十大主星特性②】 〈01～56 頁〉

でんたつほんのう 伝達本能 ——— ほうかくせい 鳳閣星 (陽星) ちょうじょせい 調舒星 (陰星) 〈01 頁〉

伝達本能 (陽星と陰星の違い) 〈05 頁〉

ほうかくせい
 ☆ 鳳閣星 ⇒ 伝達 (陽) 〈07 頁〉

伝達を主とする仕事に向く ⇒ 話す仕事・芸術家 〈14 頁〉

✧ アリータ・アンドレ (女子) 絵画 〈15 頁〉

✧ 芥川龍之介 〈16 頁〉

✧ 志村けん 〈16 頁〉

✧ 美空ひばり 〈17 頁〉

✧ 石川さゆり 〈17 頁〉

✧ 石原裕次郎 〈18 頁〉

✧ 渡哲也 〈18 頁〉

⇒⇒ **【初年】 30回目** **【十大主星特性②】** の続き。 **No.2**

★ ちょうじょせい 調舒星 ⇒ 伝達（陰）〈27頁〉

✽ 手塚治虫 〈32頁〉

✽ つじなつみ 辻菜摘（2004-6-1 カッターナイフで同級生殺害）〈42頁〉

✽ さわだみき 澤田美樹（戦争孤児の養育に一生を捧げた）岩崎弥太郎の孫娘 〈45頁〉

✽ ふじこふじお 藤子不二雄「ドラえもん」〈48頁〉

✽ パスカル 〈49頁〉

✽ カント 〈49頁〉

✽ ニーチェ 〈50頁〉

✽ サルトル 〈50頁〉

調舒星の思考 ⇒ 点から点へと深く考える。〈51頁〉

調舒星・思考（1） 〈51頁〉

調舒星・思考（2） 〈52頁〉

調舒星・思考（3） 〈53頁〉

調舒星・思考（4） 〈54頁〉

まわりから見て……わかりにくい星 ⇒ 調舒星と龍高星

【初年】 3 1 回目

【じゅうだいしゅせいとくせい十大主星特性③】 〈01～47 頁〉

みりょくほんのう 魅力本能 — ろくぞんせい 禄存星 (陽星) しろくせい 司禄星 (陰星)

魅力本能 (陽と陰の違い) 〈02 頁〉

★ ろくぞんせい 禄存星 ⇒ 魅力 (陽) 〈04 頁〉

禄存星のようき陽気は外へ向かう 〈11 頁〉 凶

☞ 星は人間とおなじです。〈16 頁〉

✽ マザー・テレサの言葉 : 〈22 頁〉

禄存星の人物 ⇒ 父親 そして⇒男性にとっての愛人 〈27 頁〉

★ しろくせい 司禄星 ⇒ 魅力 (陰) 〈31 頁〉

“一発当てよう” というやり方は失敗する。〈34 頁〉

一歩一歩地道に進む堅実な星 〈35 頁〉

☞ 司禄星の (陰気) は内に向かいます。〈37 頁〉

☞ 禄存星も司禄星もざい財ほしの星です。(回転財) と (蓄財) 〈42 頁〉

司禄星の人物 ⇒ 妻 〈44 頁〉

【初年】 3 2 回目

じゅうだいしゅせいとくせい
 【 十大主星特性④】 〈01～40 頁〉

こうげきほんのう
 攻撃本能 ———— しやきせい 車騎星 (陽星) けんぎゅうせい 牽牛星 (陰星)

しやきせい
 ☆ 車騎星 ⇒ 攻撃 (陽) 〈04 頁〉

たなかまきこ
 ＊ 田中真紀子 [主星が車騎星で3つある] すぐ行動の人。〈06 頁〉

だくせい
 人体図 (陽占) すべて濁星 〈09 頁〉

車騎星がいくつもある女の子が生まれたら… 〈14 頁〉

へんぶ
 車騎星の人物 ⇒ 偏夫 (女性にとって彼氏を意味する) 〈22 頁〉

けんぎゅうせい
 ☆ 牽牛星 ⇒ 攻撃 (陰) 〈25 頁〉

たくまもる
 ＊ 宅間守 (池田小事件・児童殺害) [車騎星・牽牛星はない] 〈30 頁〉

ヤクザになると。女性でホステスになると。〈31 頁〉

車騎星も牽牛星もプライドの星 〈34 頁〉

おっと
 牽牛星の人物 ⇒ 夫 〈37 頁〉

【初年】 33 回目

じゅうだいしゅせいとくせい
 【 十大主星特性⑤】 〈01～38 頁〉

しゅうとくほんのう 習得本能 ———— りゅうこうせい 龍高星 (陽星) ぎよくどうせい 玉堂星 (陰星)

★ りゅうこうせい 龍高星 ⇒ 習得 (陽) 〈05 頁〉

創造力があり個性的 〈06 頁〉

改革の星・離別放浪の星といわれる。

龍高星の人物 ⇒ へんぼ 偏母 (育ての親) 〈17 頁〉

まわりから見て……わかりにくい星は ⇒ 調舒星と龍高星

★ ぎよくどうせい 玉堂星 ⇒ 習得 (陰) 〈22 頁〉

知恵・学問の星といわれる。〈22 頁〉

母性愛をそなえている。〈27 頁〉

マザー・テレサの人体図 主星は玉堂星 ⇒ 31 回目の 22 頁

玉堂星の人物 ⇒ じつぼ 実母 〈27 頁〉

【初年】 3 4 回目

No.1

【^{じんたいず}人体図^{かた}のだし方】 〈01～51 頁〉

^{いんせん}陰占は「^{じっかん}十干」と（^{じゅうにし}十二支）⇒ ^{かんし}干支です。

^{ようせん}陽占は ^{じゅうだいしゅせい}十大主星と ^{じゅうにだいじゅうせい}十二代従星 ⇒ 人体図です。

宿命（4）場所の名称 五つの場所と五方向がある。〈06 頁〉

宿命（6）太陽のうごき 実際には地球がうごいている 〈08 頁〉

地球は秒速 30 km の速度で ^{こうてんきどう}公転軌道のうえを動いている。〈09 頁〉

宿命（7）生と死 人間の生と死は太陽の姿とおなじ 〈12 頁〉

宿命（8）十二代従星 三つの場所 〈15 頁〉

⇒ 具体的に「人体図の出し方」へ進みます。〈16 頁〉

生年月日 ⇒ 1953(昭 28)年 2 月 14 日 干支歴の見方 〈18 頁〉

⇒ 人体図をだすときに（1 番目）に始めるのは。〈19 頁〉

（1）節入日から、生まれた日まで、何日あるか数える。〈19 頁〉

（2 番目）その日数を『二十八元表』にあてはめる 〈22 頁〉 ➡➡

➡➡ **【初年】 3 4 回目** **【人体図のだし方】** の続き。 **No.2**

🔍 二十八元表〈23 頁〉〈24 頁〉おなじですが書き方が異なります。

☞ はじめます。〈24 頁〉

1953 (昭 28) 年 2 月 14 日 〈24 頁〉

丙 甲 癸
申 寅 **巳**_支

☞ 月支は (寅) です。〈32 頁〉

☞ 二十八元表でおなじく (申) をみて^{さる}ください。〈32 頁〉

星のだし方 〈34 頁〉

☞ 自分自身は日干「丙火」です。〈35 頁〉

☞ そこで (三番目) に行うのは……。〈36 頁〉

🔍 『十大主星表』〈39 頁〉

🔍 『十二大従星表』〈40 頁〉

☞ **ここまでを、最初から復習します** 〈45 頁〉

☞ 『十二大従星 (じゅうにだいじゅうせい)』 の出し方です。〈48 頁〉

今度は (年支の巳は A) (月支の寅は B) (日支の申は C) 〈48 頁〉

人体図・十二大従星の場所にも A B C とつけました。〈49 頁〉

【初年】 35 回目

じんたいずじゅんだくほう
 【人体図純濁法】 〈01～55 頁〉

＊ ^{そが} 曾我ひとみ（拉致被害者）〈02 頁〉 生年月日がおなじでも運勢は異なる。

じゅんだくほう
 純濁法の表 基本的な質 〈04 頁〉

じゅんせい ごせい
 [純星] 5 星 〈05 頁〉

だくせい ごせい
 [濁星] 5 星 〈07 頁〉

⇒ 実際に占うときには…… 〈08 頁〉

＊ マリリン・モンローの人体図（自殺・真相不明）[35 歳死] 〈11 頁〉

⇒ 女性で〈濁〉の宿命 〈15 頁〉

⇒ 〈純濁〉をつかって『^{あいしょう}相性』を観ることができます。〈19 頁〉

⇒ 結婚ということでは…… 〈20 頁〉

宿命（1）^{どうせい}同星 この人体図は純である（濁に近い純である）〈26 頁〉

具体的に……宿命（3）A さんと宿命（4）B さん 〈28 頁〉

⇒ 子供の場合は純濁法よりも、つぎに挙げることが重要 〈32 頁〉

□ 曾我ひとみ（拉致被害者一家の人体図）純と濁を^み観ます。〈38 頁〉

⇒ おなじ本能をもっていることについて説明します。〈46 頁〉

【初年】 36回目

No.1

にせいそうかんへんかほう
 【二星相関変化法①】 〈01～70頁〉

十大主星 ① ② 各星の基本的な意味 〈02頁〉

二つの星の意味合い…星の出方が変化する。〈04頁〉

☞ 規則は《8つ》あります。〈07頁〉

規則《1》陰と陰の組み合わせ ⇒ 『和』が生じます 〈07頁〉

規則《2》陽と陽の組み合わせ／陰と陰の組み合わせ 〈07頁〉

規則《3》《4》《5》について述べます 〈09頁〉

規則《3》「相剋」動的現象 〈10頁〉

* ウォルト・ディズニー 〈13頁〉

* 本田宗一郎 〈13頁〉

* フィンセント・ファン・ゴッホ 〈13頁〉

* 麻原彰晃 〈14頁〉

規則《4》「^{そうしょう}相生」についてです 〈15頁〉

規則《5》「^{ひわ}比和」についてです 〈16頁〉

☞ チョット難しいかも知れません。 つうかん
通関 〈17頁〉

* マリリン・モンロー「^{しせい}始星・^{きせい}帰星」〈23頁〉



➡➡ 【初年】 36 回目 【二星相関変化法①】 の続き。 No.2

✧ メーガン妃 ⇒ 名誉・名声を自分のものにしたい。〈24 頁〉

ここからは 規則《6》 についてです 「比和」 同星の陰陽 〈26 頁〉

人体図 A 人体図 B 人体図 C 〈27 頁〉

それでは 規則《7》《8》の「相剋」 についてです 〈31 頁〉

宿命（1）ゴッホ 宿命（4）タモリ 人体図・七殺 〈33 頁〉

☞☞ 【二星相関変化法】 による星の組み合わせは〔55 種類〕 〈40 頁〉

① 貫と貫 ② 貫と石 ③ 貫と禄 ④ 貫と玉 ⑤ 貫と龍 〈41 頁〉

✧ 志村けん〔星同士がぶつかり合う〕 〈51 頁〉

☞ そこで「水火の激突」 が特に多い人物を集めました。 〈54 頁〉

✧ アインシュタイン 〈55 頁〉 ✧ ヒットラー 〈55 頁〉

✧ 宅間守（池田小学校児童殺害） 〈55 頁〉

✧ 岡村浩昌（京都小学生殺害） ✧ 林真須美（ヒ素殺人） 〈55 頁〉

✧ 佐藤宣行（新潟卯少女 9 年監禁） 〈55 頁〉

宿命・タモリさん ⑧ 通関星 〈63 頁〉

陰占の観方です ⇒ アルベルト・アインシュタイン 〈67 頁〉

【初年】 37回目

【二星相関変化法②】 に せいそうかんへんかほう 〈01～56頁〉

☞ 【二星相関変化法②】 2回目 は、6 ほうかくせい 鳳閣星と ちょうじよせい 調舒星からです。

6 ほう 鳳と ちょう 調 ⇒ 星の特徴 〈03頁〉 7 ほう 鳳と けん 牽 ⇒ 〈05頁〉

8 ちょう 調と りゅう 龍 ⇒ 〈06頁〉 9 ろく 禄と ぎよく 玉 ⇒ 〈09頁〉 10 しゃ 車と ぎよく 玉 ⇒ 〈12頁〉

* アルフレッド・ヒッチコック ⇒ 人体図の説明 〈14頁〉

水火の激突は無いです。「相剋」が多くて七殺があります。〈14頁〉

「二星相関変化法」星の読み方を 1～10 まで記載。〈17頁〉

∞∞ 「二星相関変化法」すこし難しい技法です。

人体図① をつかって『性格判断』の練習をします。〈20頁〉

ページを飛ばさず順序どおりに学びを進めてください。

☞ ここから 人体図② 金正日（キム・ジョンイル）の宿命です。〈39頁〉

彼の生年月日は2つあります。Ⓑ1942-2-16で話しを進めます。

* キムジョンイル 金生日 人体図② 〈40頁〉 人体図の文章 (1)～(5) 〈41頁〉

人体図の文章 (6)～(7) 〈42頁〉 人体図 (1) 〈46頁〉 から……

人体図 (10) 〈55頁〉 北朝鮮/キムジョンイル 金生日の母親は自殺しています。

【初年】 38 回目

No.1

いんせんしゆくめい
 【陰占宿命】 〈01～43 頁〉

こうぼくのさるきん ねんかんし
 「甲 申」年干支 — 最大時空間 (さいだいじくうかん)

きすいのとりきん げっかんし
 「癸 酉」月干支 — 中時空間 (ちゅうじくうかん)

おつぼくのひつじど につかんし
 「乙 未」日干支 — 最小時空間 (さいしょうじくうかん)

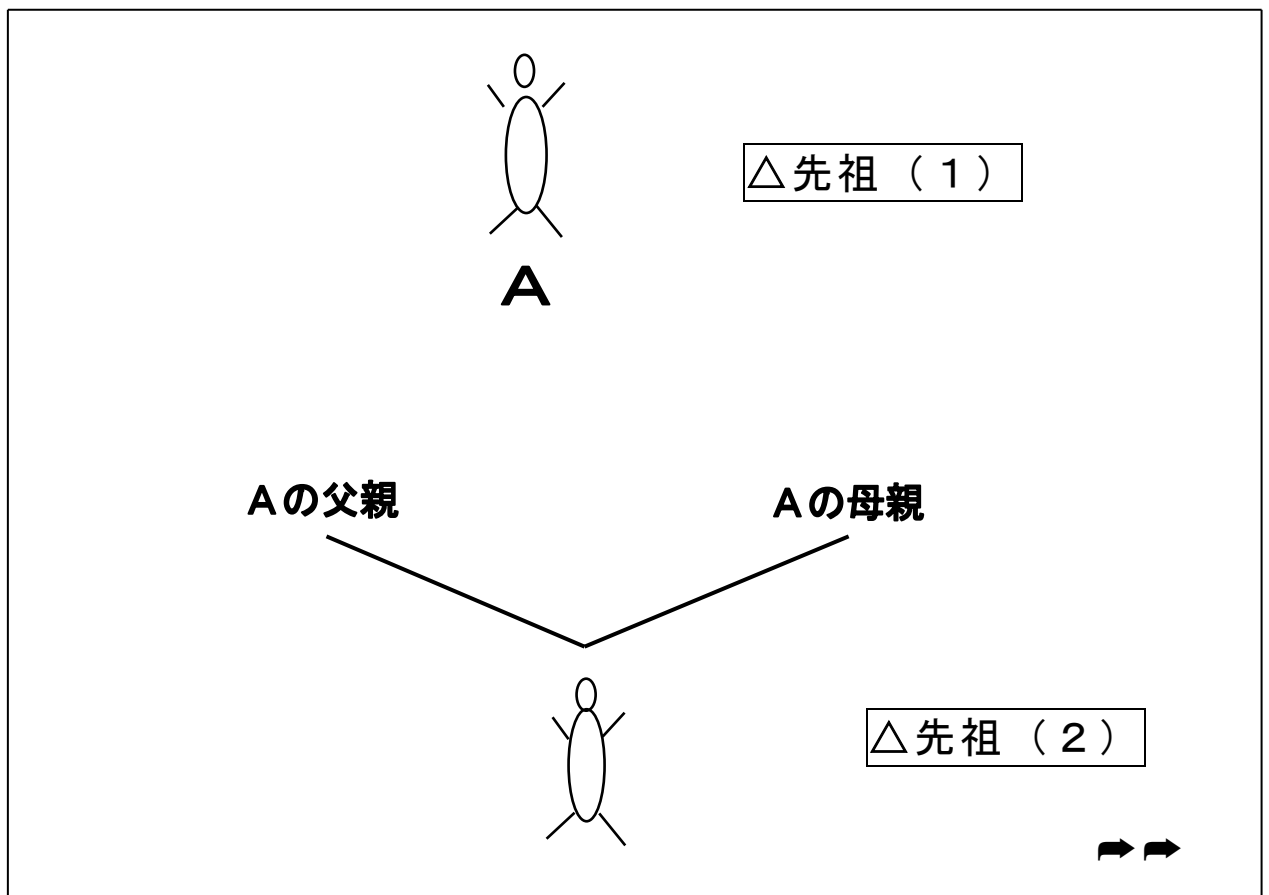
説明

〈03 頁〉

⇒ 「年干支」『最大時空間』はつぎのように考えます 〈04 頁〉

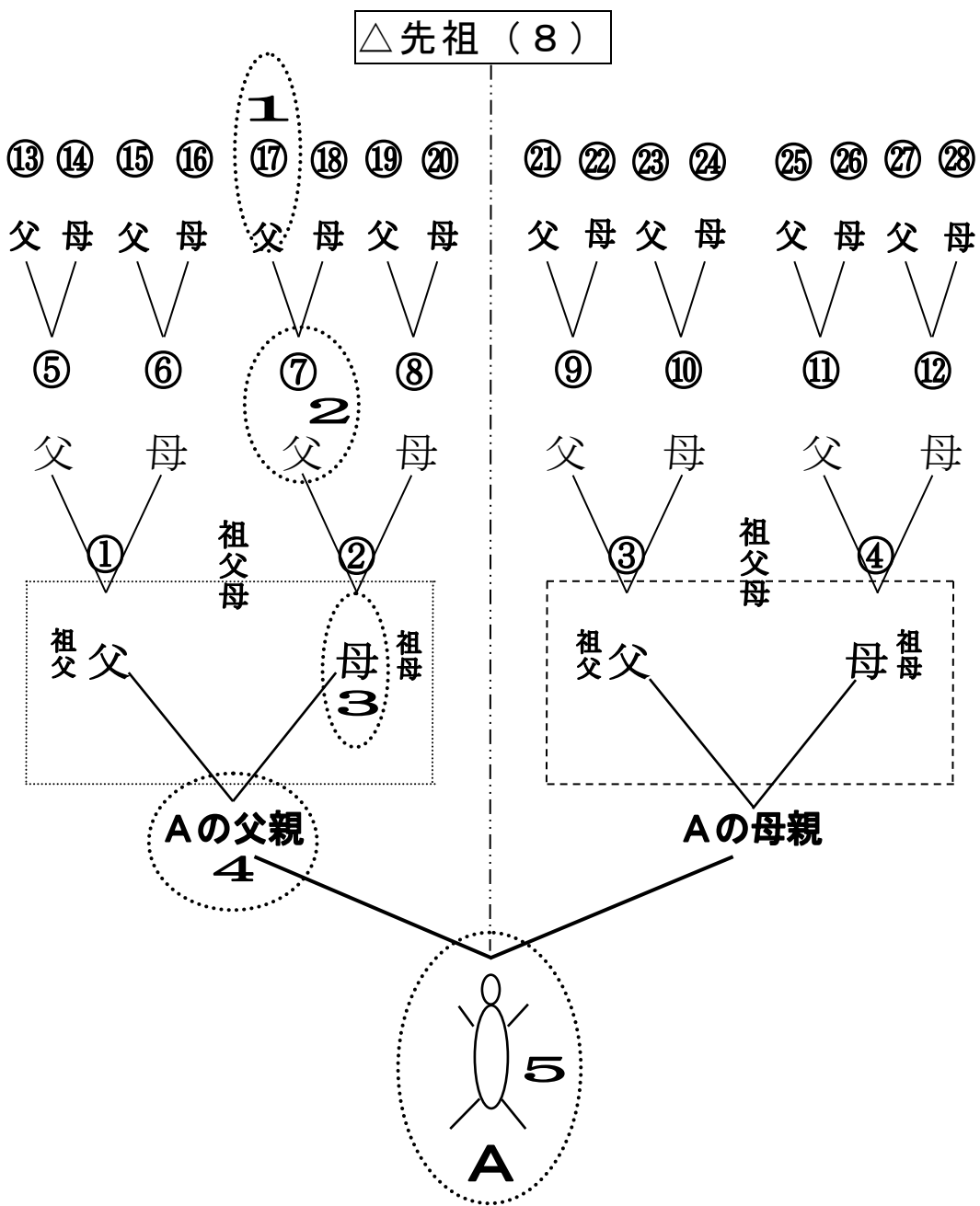
ここで示す宿命の人物を、仮に **A さん女性** とします。〈04 頁〉

A さん女性 ⇒ その **△先祖 (1)** **△先祖 (2)** 〈04 頁〉



→ → 【初年】 38回目 いんせんしゆくめい 【陰占宿命】 の続き。 No.2

△先祖 (3) <06頁> ~ △先祖 (8) <12頁>



➡➡ **【初年】 38 回目** いんせんしゆくめい **【陰占宿命】** の続き。 **No.3**

宿命 (2) ねんかんし こうぼくのさるきん 年干支「甲申」は先祖の入り口〈15 頁〉

宿命 (3) ねんかん 年干は父親の場所・年支は母親の場所〈18 頁〉

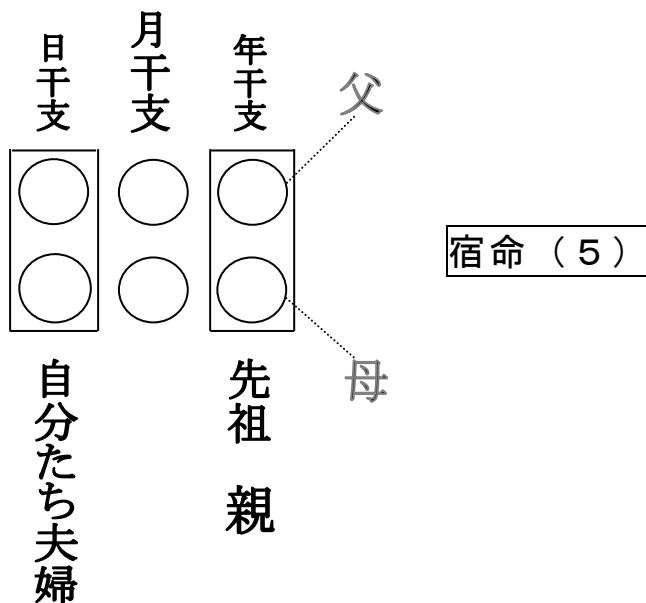
資料【陰占宿命】陰占の人物の場所〈20 頁〉〈30 頁〉

星の変換 いんせん ようせん (陰占から陽占) **図表** 〈21 頁〉

⇒ ねんかんし さいだいじくうかん 「年干支」『最大時空間』〈04 頁〉

⇒ にっかんし さいしょうじくうかん 「日干支」— 『最小時空間』〈29 頁〉

⇒ 最後は げっかんし ちゅうじくうかん 「月干支」— 『中時空間』〈31 頁〉



宿命 (7) ほうさんい 方三位 とりづき ここでは酉月生まれ。〈32 頁〉

【初年】 39 回目

No.1

おうそうきゅうしゅうしほう
 【旺相休囚死法】 〈01～95 頁〉

第 1 章 家族内のチカラ関係をみます。順位は 5 段階 〈02 頁〉

⇒ [例え] を換えます。スポーツ界 〈14 頁〉

強弱を語るには「空間」と（時間）がともに必要である。〈09 頁〉

命式で考えます。宿命（1）～宿命（6）〈10 頁〉～〈15 頁〉

⇒（月支）を基準にして——ほかの五行の強弱を見る技法 〈18 頁〉

「旺相休囚死法」のチカラの強さは“5 段階”です。〈19 頁〉

🔍 参考資料【旺相休囚死法】季節の時間と空間の力関係 〈20 頁〉

見方を説明します。月支が基準表 〈22 頁〉そして 〈44 頁〉

□【旺相休囚死法】の 1 つ 1 つを説明します。〈26 頁〉

⇒『旺』月支と比和になるもの。それは『旺』になる。〈26 頁〉

⇒『相』月支に生じられるもの。（相生関係）〈31 頁〉

⇒『休』月支を生じるもの（相生関係）〈35 頁〉

⇒『囚』月支から剋くされるもの 〈39 頁〉 月支は家系の場所 〈45 頁〉

⇒『死』月支を剋くしていくもの 〈41 頁〉



➡➡ 【初年】 39 回目 おうそうきゅうしゅうしほう 【旺相休囚死法】 の続き。 No.2

第 2 章 てんのうけ 「天皇家」〈49 頁〉

天皇家・宿命（1）きんじょうてんのう 今上天皇 〈50 頁〉

☞ 陰占・人物の場所 ⇒ 占うときに必ず必要です。〈51 頁〉

☞ 今上天皇（ひろのみやなるひと 浩宮徳仁様）の【旺相休囚死法】 〈51 頁〉

天皇家・宿命（3）きんじょうてんのう 今上天皇 ご自身は 5 番の『し死』です。〈54 頁〉

☞ もう少し深く読むときは、つぎのように観ます。〈59 頁〉

☞ 宿命を並べました。天皇家・宿命（4）旺相休囚死 〈63 頁〉

〔こうごう 現皇后・雅子様〕〔じょうこうごう 現上皇后・美智子様〕〔じょうこうへいか 現上皇陛下・平成天皇〕

↳ そこで順番に説明していきます。〈64 頁〉

天皇家・宿命（5）旺相休囚死 人物 4 人の旺相休囚死 〈68 頁〉

↳ 44 ページ ひょう 表 の見方を参考にするとよいでしょう。

「旺相休囚死法」で〔強い・弱い〕運勢の強弱ではない 〈73 頁〉

☞ 雅子様はどうでしょう。〈76 頁〉

* あいこないしんのう 愛子内親王 天皇家・宿命（6）旺相休囚死 〈80 頁〉

第 3 章 かけい 家系と旺相休囚死法

【初年】40回目

じゅうにだいじゅうせいりきがく 【十二大従星力学】①〈01～45頁〉

⇒ 十二大従星力学は『十二大従星表』をつかいます。〈02頁〉

“胎児の時代から始まる”ということで『十二大従星表』も、

胎児の時代の星〔天報星^{てんぼうせい}〕から記載されています。〈02頁〉

⇒ 十二大従星力学は「日干^{にっかん}」を基準にします。〈03頁〉

⇒ 人間の一生をたとえに、“エネルギーの強弱”を考える〈05頁〉

宿命（1）自然界 ㊦ 〈05頁〉

宿命（2）自然界 ㊦ 〈07頁〉

宿命（3）自然界 ㊦ 〈08頁〉

宿命（4）自然界 ㊦ 〈09頁〉

宿命（5）自然界 ㊦ 〈10頁〉

⇒ 『十二の時代』の違いを説明します。〈13頁〉～〈19頁〉

じゅうにだいじゅうせい
十二大従星 ⇒ *天報星^{てんぼうせい} 〈13頁〉～ *天胡星^{てんゆめせい} 〈18頁〉

*最後に三星^{さんせい}残っています ⇒ 天極星^{てんきょくせい} 天庫星^{てんくらせい} 天馳星^{てんそうせい} 〈18頁〉

参考資料 十大主星と十二大従星 〈20頁〉

『十二大従星表』に記載されている『各星のエネルギー』 〈21頁〉

⇒ 天報星^{てんぼうせい}（胎児の時代の星）〈22頁〉～〈45頁〉

じゅうにだいじゅうせいりきがく
 【十二大従星力学】 ② 〈01～49 頁〉

⇒ てんいんせい あかご
 天印星（赤児の時代の星）〈01 頁〉

赤ん坊は無心でいる清らかさが保身ほしんにつながる。〈04 頁〉

⇒ うけみ
 赤ん坊は受け身の姿です。〈09 頁〉

⇒ 結婚もおなじです。〈11 頁〉

⇒ 養子の星 〈13 頁〉

* よしだしげる たけうちつな よしだけんぞう こと
 吉田茂は生まれてまもなく実父・竹内綱の友人・吉田健三・士

夫妻の養子となる。吉田茂の宿命には偏母へんぼが透干。〈14 頁〉

⇒ 天印星は養子運ですが、占うときに大切なこと。〈17 頁〉〈18 頁〉

『養子運』の代表ですが養子の話しは難しいのです。〈18 頁〉〈19 頁〉

* じょうこうごう
 美智子上皇后 〈19 頁〉

* エリザベス女王（婿養子をもらうことは可能ですが……）〈20 頁〉

* エディンバラ公こう（エリザベス女王の夫には天印星が無い）〈26 頁〉

* ダイアナ妃 1997-8-31 [35 歳没] 〈26 頁〉

てんいんせい
 天印星をもつ女性は、婚家こんかの人に成りきれます。〈27 頁〉



➡➡ **【初年】 4 1 回目** **【十二大従星力学②】** の続き。 **No.2**

👉 ^{てん き せい} **天貴星** (^{じどう} 児童の星) <31 頁>

児童の星 [3 歳～小学生くらいまで] 物心がつく時代 <31 頁>

👉 「^{てん ち じん} 天 地 人」 **宿命 (1) 天地人** 「^{てんき ちき じんき} 天気・地気・人氣」 <32 頁>

宿命 (2) 五行の気 [^{もつき} 木気] [^{かき} 火気] [^{どき} 土気] [^{きんき} 金気] [^{すいき} 水気] <33 頁>

宿命 (3) 陽気・陰気 [^{ようき} 陽気 (太陽の気)]・ [^{いんき} 陰気 (月の気)] <33 頁>

宿命 (4) ^{しちよう} 七曜の気 七五三の原理 <34 頁>

✿ ^{かとうともひろ} 加藤智大 (秋葉原無差別殺人犯) 犯行時 [25 歳] <40 頁>

^{てん き せい} 天貴星は家系においては、長男としての ^{やくめいしき} 役目意識となり [長男の星・後継ぎの星ともいわれる] <41 頁>

[長男の星・後継ぎの星] について、^{てくらせい} 天庫星で説明します。 <43 頁>

一生のなかで記憶力が最も優れているのは天貴星の時代。 <43 頁>

👉 天貴星は年齢に関係なく知識欲を旺盛に維持すること。 <49 頁>

【初年】 4 2 回目

^{みきょう} 身強 ・ ^{みじゃく} 身弱 ・ ^{みちゆう} 身中 〈01～60 頁〉

⇒ ^{きょうせい} 〔強星〕 強い星は 3 つあります。〈03 頁〉

⇒ ^{じゃくせい} 〔弱星〕 弱い星は 4 つあります。〔04 頁〕

⇒ 〔強星〕 〔弱星〕 以外の星は ^{ちゆうせい} 〔中星〕 に分類します。〈05 頁〉

〔天印星〕 〔天庫星〕 は ^{ちゆうせい} 〔中星〕 のなかで ^{じゃくせい} 〔弱星〕 に近い 〈07 頁〉

＊ 『身強』 の人体図 〈09 頁〉

＊ 『身中』 と 『身弱』 の見分け方がやや複雑です。〈11 頁〉

⇒ 『身強』 『身弱』 「身中」 の分け方の説明 〈17 頁〉 から……

● 『身強・身中・身弱』 分け方の練習問題 〈20 頁〉

⇒ 『身強』 と 『身弱』 の ^{ちが} 違いから説明します。〈25 頁〉

⇒ ここまでのところを 『身弱』 で考えます。〈34 頁〉

＊ 『身中』 です。〈52 頁〉

^{さいみきょう} 最身強 ⇒ 強星を 2 つ以上もつ者。〈56 頁〉

^{さいみじゃく} 最身弱 ⇒ 弱星を 3 つもつ人。〈57 頁〉

結婚の ^{あいしょう} 相性の組み合わせ 〈58 頁〉

【初年】 4 3 回目

じゅうにだいいじゅうせいりきがく 【十二大従星力学】 ③ 〈01～50 頁〉

てんぴかせい 👉 天恍星 正式名称 (てんこうせい)

思春期に入った少年の時代の星 (中学生・高校生) 〈02 頁〉

親離れの時代 〈10 頁〉 [親離れ出来るのか] [親離れできないのか]

この年代で親離れできないと、一生大人になり切れない。〈12 頁〉

親離れできない典型はマザコンです。

2020 年 11 月 18 日バス停で所持金 8 円の女性が殺害された。〈14 頁〉

✿ みたよしこ 三田佳子の次男・たかはしゆうや 高橋裕也 (覚醒剤で数回逮捕されている) 〈15 頁〉

☞ ここでの親離れは、あくまでも「精神的な親離れ」です。〈17 頁〉

てんなんせい 👉 天南星

青年の時代です。天南星から大人の時代に入る。〈25 頁〉

☞ こうだしょうせい 香田証正 [2004 年 25 歳没] アルカイダに斬首された。〈29 頁〉

☞ 幕末から御維新にかけて活躍した志士たちも、この年代の人物が

多いです。坂本龍馬は『天南星』をもっています。〈33 頁〉

【初年】 4 4 回目

じゅうにだいじゅうせいりきがく 【十二大従星力学】 ④ 〈01～56 頁〉

てんろくせい ⇒ 天禄星

壮年の時代です。〈01 頁〉 経験が土台となる星です。

⇒ 主婦の仕事にたとえてもおなじです。〈06 頁〉

トップの立場にはあまり向かない。「補佐役の星」〈11 頁〉

「天禄星」は子供のときから、さまざまな経験が必要です。〈17 頁〉

てんしょうせい ⇒ 天将星

家長〔家長・頂点の星〕〈22 頁〉

宿命（1） 天将星が1つあるだけで宿命の特徴になる。〈28 頁〉

てんどうせい ⇒ 天堂星

老人〔隠居の星〕〈37 頁〉

現実と精神のバランスがよく経験も豊富・相談役に向く。〈45 頁〉

脇役の星 脇役に徹するほうが光る星です。〈54 頁〉

【初年】 45 回目

No.1

じゅうにだいじゅうせいりきがく
 【十二大従星力学】 ⑤ 〈01～62 頁〉

てんゆめせい
 ☞ 天胡星 正式名称 (てんこせい)

やまい
 死の病の時代 〈02 頁〉

☞ にちれん ぜん ぜんてんま
 日蓮は「禅」について「禅天魔」といっています。〔10 頁〕

肉体は動かないので、精神は活発にうごく。〈13 頁〉

悪い死に方^{かた} ⇒ 〔自殺〕〔殺される〕 〈19 頁〉

☞ 「自殺」その死後の苦しみ。〈21 頁〉

✳ 「マザー・テレサ」自分がもどるべき次元^{じげん}へ帰りました。〈24 頁〉

☞ 「殺された」そして「自殺」という悪い死に方。〈25 頁〉

✳ 田代まさし〔44 歳〕女性下着盗撮 (女性をわからない人物) ➡

➡ 彼は大運天中殺で結婚・大運天中殺で芸能界デビュー 〈32 頁〉

☞ 「殺す側・殺される側」双方はおなじと考えます。〈33 頁〉

『他者を殺す役目を自然が与えたわけではない。』 〈34 頁〉

☞ 自然災害での「死」は異なります。〈35 頁〉そして 〈44 頁下段〉

☞ 遭難^{ふりよ}「不慮の死」自殺になります。〈35 頁〉 ➡➡

➡➡ **【初年】 4 5 回目** **【十二大従星力学⑤】** の続き。 **No.2**

☞ 飛行機に搭乗しました。墜落して乗員が死にました。〈37 頁〉

☞ ジャーマンウィングス墜落事故（150 名犠牲）〈38 頁〉

☞ 「悪い死に方」「よい死に方」〈39 頁〉

老衰ろうすいは自然死に近いおだ穏やかな状態で死を迎えるべき。〈40 頁〉

悪い死に方をすると、死後に苦しみ、成仏できない。〈41 頁〉

自然に反する死に方は、子孫に因縁を残す。〈42 頁〉

先祖の因縁を（消化しているのか）（消化していないのか）〈42 頁〉

☞ 此この世よの最後の星は『天胡星てんゆめせい』で終わりです。

そして…つぎの時代「彼の世あよ」へ向かいます。〈46 頁〉

☞ 死後の時代の星は 3 つあります。〈47 頁〉

『天極星てんきょくせい』 死人の星 『天庫星てんくらせい』 入墓の星 『天馳星てんそうせい』 彼の世の頂点

図解 ⇒ **宿命（1）** 〈47 頁〉 ～ **宿命（8）** 〈58 頁〉

これは余談ですけど……れいばいし霊媒師 〈59 頁〉

彼の世あよに成仏じょうぶつできない魂たましいは『浮遊霊ふゆうれい』です。〈62 頁〉

【初年】46回目

No.1

じゅうにだいじゅうせいりきがく
 【十二大従星力学】⑥〈01～54頁〉

てんきょくせい
 ⇒ 天極星（死人の星）〈01頁〉

肉体 ⇒ 無 精神 ⇒ 有 〈02頁〉

肉体は無く、魂が解き放たれて〔空間をさ迷う〕時代の特長はなにかとを考えます。肉体は死んでも肉体から離脱した靈魂は、どこかへでも瞬間的に行けます。地球から1番遠い惑星は木星です。そこへ瞬時に行けると考えています。〈06頁〉

いちねんさんぜん ひと こころ おも
 「一念三千」人の心の想いどこへでも通ずるという意。〈06頁〉

瞬時にしておもう世界に到達できます。それが天極星です。〈06頁〉

十二大従星のなかで、最も感応かんのうが強い星です。〈08頁〉

れいかん
 靈感を発揮するためには、肉体感覚を無にしないとイケないと算命学

は考えています。それは「禪天魔ぜんてんま」の世界です。〈09頁〉

めいそう ひと こころね あ あ はどう きょうめい あくりょう
 瞑想 ⇒ 人の心根こころねが悪しければ、悪しき波動はどうに共鳴する悪霊あくりょうが

にんげん ひょうい ないおう はい こ
 人間に憑依ひょういして、内奥ないおうに這入り込むことがありますよ。〈09頁〉

⇒ 算命学は「気き」の学問です。〈10頁〉



➡➡ **【初年】 4 6 回目** **【十二大従星力学⑥】** の続き。 **No.2**

『**天極星**』は「**肉体が無**」「**精神だけが有**」です。この状態は寝ているときです。人間は眠ってエネルギーを補給しています。〈12 頁〉

『私は此の世になんの**未練**もありません。何時死んでもいいです』
その心境で生きると『**天極星**』は光り輝きます。〈18 頁〉

☞ **天庫星** **入墓** (成仏の時代) 〈19 頁〉

☞ 算命学とお墓 〈22 頁〉 ☞ 中庸学とお墓 〈22 頁〉

☞ ここは大切なところです。先祖との**関わり** 〈27 頁〉

『**天庫星**』長男の星・跡継ぎの星 〈29 頁〉

☞ この部分は**誤解**を招きやすいのです。↷

天庫星をもって女の子で生まれる場合もありますし、次男に生まれる。

三男に生まれるとかもあるわけです。『**天庫星**』を占うとき 〈30 頁〉

「家系の繁栄」「家系の衰退」〈31 頁〉

☞ 次男に生まれて『**天庫星**』をもつ宿命の場合です。↷

宿命 (1) 初代とは **図式** 〈35 頁〉

⇒⇒ **【初年】 4 6 回目** 【十二大従星力学⑥】の続き。

No.3

⇒ ^{てんそうせい}天馳星 — ^あ ^よ彼の世（彼の世の頂点の星）〈45 頁〉

天馳星は精神の頂点 ⇒ 精神的に強い 〈45 頁〉

^{いちねんさんぜん}「一念三千」 ^{ひと}人の ^{こころ}心の ^{おも}想いは ^{しゅんじ}瞬時も ^{そんざい}存在しない速さです。

真空中の「光速」は 1 秒間約 30 万キロkmと記載がありますが、念の速度はその 17 倍と記されています。（ウィキペディア）〈48 頁〉

『天馳星』がもつ ^{しゅんぱつりょく}瞬発力は『十二大従星』のどの星も ^{かな}敵いませんが持続性は無いです。〈50 頁〉。

『十二大従星』で ^{れいかん}靈感の要素をもつ星 ⇒ ^{てんきょくせい}天極星と ^{てんそうせい}天馳星 〈54 頁〉

* 天極星（てんきょくせい）死人の星（エネルギー 2 点）

* 天庫星（てんくらせい）人墓の星（エネルギー 5 点）

* 天馳星（てんそうせい）^あ ^よ彼の世の頂点の星（エネルギー 1 点）

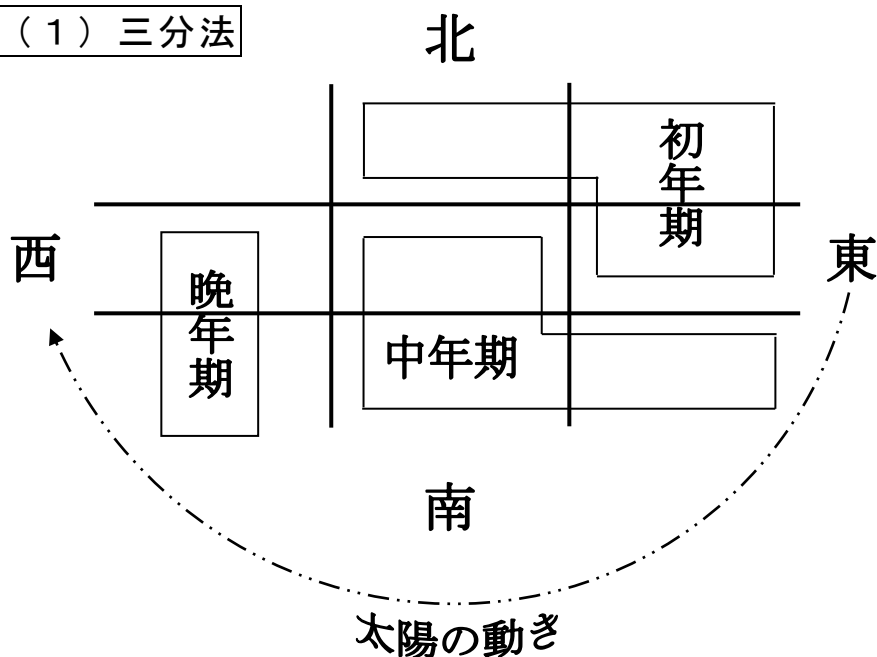
【初年】 47 回目

No.1

じんたいずさんぶんほう
 【人体図三分法】 〈01～58 頁〉

⇒ 一生を大きく（三つの時代）に分けて占う技法 〈02 頁〉

宿命（1）三分法



人体図は自然界での太陽のうごきに即して模倣もほうしたのです。〈03 頁〉

⇒ 「初年期」というのは……。〈05 頁〉

☞ 余談ですが「明治天皇」を考えます。〈06 頁〉

「中年期」～「晩年期」というのは—— 〈07 頁〉

🔍 人体図を見るときに『人物の場所』があります。〈11 頁〉

自分に限らず……他人たにんも自分中心で物事を考えている。〈17 頁〉 ➡ ➡

➡➡ 【初年】 4 7 回目 【人体図三分法】 の続き。 No.2

宿命（5）三分法 人生の理想型 図解 〈21 頁〉

「初年期」『親・兄弟と縁がある時代』です。〈21 頁〉

「中年期」『本人と子供の関係』です。〈23 頁〉

「晩年期」『配偶者』が来ます 〈24 頁〉 配偶者がいない人 〈29 頁〉

☞ 子供がいなければ〔第二命星〕は空^{あき}家^やです。〔25 頁〕

☞ 「消化^{しょうか}」という意味……〔26 頁〕

□ 人体図三分法〔具体的に説明します〕〈27 頁〉

* ^{あきひとじょうこう}明仁上皇 宿命（9）平成天皇 7 人兄弟です。〈33 頁〉

☞ 「初年期」〈34 頁〉 ☞ 「中年期」〈36 頁〉 ☞ 「晩年期」〈43 頁〉

☞ 人体図を観るときは、主星が 1 番の^{しょうてん}焦点になります。〈45 頁〉

宿命（12）美智子皇后 〈46 頁〉

☞ 性格で注目しなければならないのは〔主星〕です。〈48 頁〉

宿命（13）美智子様・七殺 〈50 頁〉

☞ 平成天皇と美智子皇后の人体図を比較します。〈54 頁〉

☞ 人体図に『天印星』が 2 つあると子供縁がうすい。〈58 頁〉

【初年】 48 回目

No.1

ちじくうかん
 【地時空間】 〈01～59 頁〉

人体図の星をだすには 宿命（1）二十八元表 〈02 頁〉

宿命（2）十二支盤と季節の図 〈04 頁〉

空間を「十干」であらわし、時間を（十二支）であらわす。〈06 頁〉

⇒ 「方三位」十二支を四季節に区分します。図 〈08 頁〉

宿命（4）十二支盤の『生旺死』と『始 中心 終』 図 〈13 頁〉

宿命（5）天地人と生旺死 〈14 頁〉

宿命（7）方三位と三合会局を組み合わせた図 〈19 頁〉 説明 〈20 頁〉

⇒ 「三合会局法」の『生 旺 死』 図 〈21 頁〉

宿命（9）三合会局と方三位の連関図 〈22 頁〉 〈34 頁〉

⇒ 大三合会局は天干の「三干」がおなじです。〈23 頁〉

宿命（13）三合会局の図式 余分な線を取り除いた 〈26 頁〉

① 三合木局（亥卯未）〈29 頁〉 ② 三合火局（寅午戌）〈31 頁〉

③ 三合金局（巳酉丑）〈37 頁〉 ④ 三合水局（申子辰）〈38 頁〉

⇒ 十二大従星も三合会局法の組み合わせに関係する。〈40 頁〉 ➡ ➡

➡➡ 【初年】 48 回目 【地時空間】 の続き。 No.2

⇒ 地球と地時空間 〈47 頁〉

⇒ 土性は五行の調整役を司ります。〈47 頁〉

⇒ 二十八元 「方三位」「三合会局」は関連します。〈49 頁〉

→ ①季節 ②三合会局 ③地球の関係 〈49 頁〉

⇒ 二十八元表 子と丑を〔例えにして〕説明します。〈50 頁〉

⇒ 「方三位」冬の十二支（亥子丑）は北方です。〈51 頁〉

⇒ 「三合会局」の（子）を〔例えにして〕考えます。〈54 頁〉

〔たとえば〕マリリン・モンロー 宿命（26）マリリン 〈57 頁〉

【初年】 49 回目

じんたいず みかた
 【人体図の観方】 ① 〈01～49 頁〉

宿命（1）人体図 人物の場所 〈01 頁〉

♥ A 子さんは結婚を考えています 宿命（2）A 子・人体図 〈03 頁〉

彼女の第一命星（配偶者の場所）に絞^{しぼ}って話しを進めます。〈05 頁〉

宿命（4）A 子 第一命星（夫座^{ふざ}）に車騎星^{しゃきせい}があります。〈05 頁〉

⇒ もう少し明確に 2 人の相性を判断する基準として…… 『相生^{そうしょう}』

『相剋^{そうこく}』 『比和^{ひわ}』 の関係をつかいます。〈13 頁〉

① 『相剋』 やっつけるような関係 宿命（1）娘さん 〈24 頁〉

② 『相生』 助けるような関係 宿命（1）A 子人体図・相生 〈34 頁〉

③ 『比和』 ここでも A 子さんの人体図をつかいます。①②③ 〈39 頁〉

『比和』 終わります。

『相生^{そうしょう}だからいい関係』 で 『相剋^{そうこく}の関係だからうまくいかない』 とは
 言い切れないのです。〈49 頁〉

じんたいず みかた
 【人体図の観方】② 〈01～60頁〉

主星の場所と配偶者の場所における『相生』『相剋』『比和』の関係を

5つの^{パターン}型に分類しました。その説明をします。〈01頁〉

〈02頁〉

宿命（1）A子 陽占宿命というのは人体図のことです。

第四命星は親の場所

	水 龍高星	
金	土 車騎星 ← 司禄星	土 禄存星
	火 調舒星	

第一命星は配偶者の場所

第二命星は子供・目下の場所

第三命星は兄弟・友人の場所

人体図は『相生』『相剋』『比和』があります。

【人体図の観方②】の授業も、まずはA子さんの人体図を^{もと}基に話しを進めます。

前回【人体図の観方①】と重複する箇所もあります。



➡➡ **【初年】50回目** **【人体図の観方】** の続き。 **No.2**

『相生』と『相剋』には、^{やじるし}矢印の向きが「二方向」あります。

『比和』を加えますと全部で5種類のパターンができます。〈03頁〉

①型 ②型 ③型 ④型 ⑤型 それらの **図式の表** 〈04頁〉

☞ まずはA子さんの人体図を^{もと}基に話しを進めます。〈05頁〉

☞ そこで…考えていただきたいのです。 **宿命（3）A子** 〈06頁〉

☞ 話しは^か替わります。〈12頁〉

* 浩宮皇太子 * 雅子妃 〈13頁〉 * 秋篠宮 * 紀子妃 〈13頁〉

☞ ^{ひろのみや}浩宮皇太子（令和天皇）ご夫妻の^{あいしょう}相性からはじめます 〈15頁〉

宿命（1）皇太子様 **宿命（2）雅子様** 〈15頁〉

宿命（3）秋篠宮様 **宿命（4）紀子様** 〈19頁〉

☞ 「^{みきょう}身強・^{みじやく}身弱・^{みちゆう}身中」を見ていきます。〈31頁〉

☞ 「^{じゅん}純と^{だく}濁」を観ます。〈36頁〉

宿命（12）雅子様 子供の星はありません。〈42頁〉

☞ 雅子様の「性格」の特徴はどうでしょう。〈52頁〉

☞ 秋篠宮紀子様の「性格」の特長はどうでしょう。〈55頁〉

☞ 皇太子ご夫妻の相性はとてもよい。〈52頁〉

【初年】 5 1 回目

うんせいろん 【運勢論】 〈01～41 頁〉

- ☞ 結婚運の悪い宿命 〈06 頁〉
- ☞ 財運の悪い宿命 〈08 頁〉 健康運の悪い宿命 〈08 頁〉
- ☞ 「結婚運の悪い宿命」につり合う結婚とは…… 〈10 頁〉
- 「結婚運が壊^{こわ}れている」 〈10 頁〉
- * 小柳ルミ子 と 大澄賢也 〈16 頁〉
- 国際結婚 〈18 頁〉 別居結婚 〈19 頁〉 子供のいない結婚 〈21 頁〉
- ☞ 「夫になる男性は結婚運が悪い」「妻になる女性は結婚運がよい」
- この場合はどうでしょう…… 〈23 頁〉
- ☞ 「努力すれば報われるのか……？」 〈28 頁〉
- ☞ 「結婚運のよい人がいます」「結婚運の悪い女性がいます」 〈31 頁〉
- ☞ 不完全な結婚の姿を^{れっきよ}列挙します。10 例 〈32 頁〉
- ☞ 結婚にはそれぞれ適した姿がある 〈34 頁〉
- ❖ ひとつ〔例〕を^{れい}挙^あげましょう⇒ 宅間守（児童 8 人を刺殺） 〈38 頁〉
- ☞ 守護神法^{しゅごしんほう} 〈39 頁〉

【初年】 5 2 回目

じゅうにだいじゅうせいしすう
 【十二大従星指数】 〈01～16 頁〉

【エネルギー論】 〈17～37 頁〉

十二大従星表 〈02 頁〉

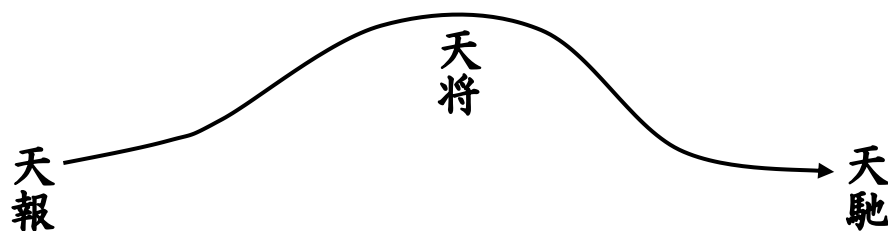
『十二大従星』に記載されている『星のエネルギー』 〈03 頁〉

⇒ 「三合会局」の『生^{せい} 旺^{おう} 死^し』図 〈07 頁〉

万象万物には、始まりと、中心と、終わりがあり、この3つはそれぞれ関連し合い、つながりをもっているという考え方です。〈08 頁〉

【天貴星】 始まりの頂点 【天将星】 中心の頂点 【天庫星】 終わりの頂点

『人生は一つの大きな山』 宿命（2）人生 図 〈09 頁〉 ～ 〈14 頁〉



□ エネルギー論 〈17 頁〉 参考資料 身強・身弱・身強 〈17 頁〉

宿命（1） $10+8+1=19$ $19\div3=6,333\cdots$ 均エネルギー 〈19 頁〉

A（1～4） B（4～9） C（9～12） それらの説明は 〈21 頁〉 から

【初年】 5 3 回目

【大運法】^{たいうんほう} ① 〈01～23 頁〉

宿命（1）陰占・陽占 を取り巻くように環境がある。〈03 頁〉

先天運^{せんてんうん}は「宿命」のことです。後天運^{こうてんうん}は運勢のことです。〈06 頁〉

運勢のなかで重要視するのは「年運^{ねんうん}」と「大運^{たいうん}」です。〈08 頁〉

「陰占」は『三柱法^{さんちゅうほう}』 宿命（2）三柱法 〈09 頁〉

宿命（3）五柱法^{ごちゅうほう} 鑑定は五柱法をつかいます。〈10 頁〉

⇒ 10 年間ごとの運勢を観てゆく大運法^{たいうんほう} 〈11 頁〉

① 未来^{みらい}とは 〈13 頁〉

② 陰占^{いんせん}の世界とは 〈15 頁〉


⇒ 「日干支^{にっかんし}」地球が1自転することを意味している。〈16 頁〉

⇒ 「年干支^{ねんかんし}」地球が太陽のまわりを1公転すること。〈16 頁〉

⇒ 「月干支^{げっかんし}」の月^{つき}という単位は太陽と密接に関係している。〈17 頁〉

③ 陽占^{ようせん}の世界 宿命（6）陽占（人体図） 〈18 頁〉

人間はどなたも自分中心で生きています。〈19 頁〉

🔍 参考資料「人体図の場所と陰占」 〈21 頁〉 その説明 〈22 頁〉

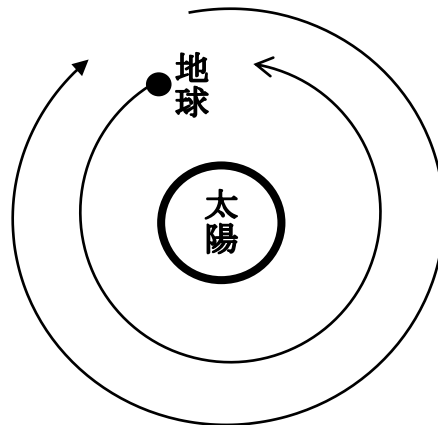
【初年】 54 回目

No.1

たいうんほう
 【大運法】 ② 〈01～47 頁〉

大運の出し方は男性と女性では異なります。〈02 頁〉

☞ 地球は太陽のまわりを公転（左回り）しています。〈03 頁〉



「気」は陰と陽で反転する

ようき いんき
 陽気と陰気では“気が逆方向へまわる” 2026 年は「丙午」
へいかのうまび

へい ようかん
 「丙」は陽干ですから陽の気の年です。〈03 頁〉
よう き とし

参考資料《1》 大運「順行」「逆行」の出し方 表 A B C D 〈05 頁〉
じゅんこう ぎゃっこう

〔たとえば〕 A は性別が男（陽）で年干が陽なら 大運は順行
じゅんこう

☞ 大運の1つの期間は10年単位…その見方 〈07 頁〉
ひと

＊ おおたにしやうへい
 大谷 翔平がプロデビューしたときの「五柱法」陰占・陽占 〈08 頁〉

＊ ドナルド・トランプ大統領の陰占と陽占 〈09 頁〉

＊ 安倍晋三・前総理大臣の陰占と陽占 〈09 頁〉



➡➡ **【初年】 54回目** **【大運法】** の続き。 **No.2**

⇒ ここからは「^{さいうん}歳運の出し方」の勉強です。〈10頁〉

🔍 『干支歴』 **昭和59年(1984)「^{こうぼくのねすい}甲子**」

 を見ます。〈11頁〉

🔍 『干支歴』 平成6年と平成8年の例題は2人とも女性。〈12頁〉

参考資料《1》大運「^{たいうん}順行」「^{じゅんこう}逆行」の出し方〈05頁〉とおなじ。

参考資料《2》「^{さいうん}歳運の出し方」女性と男性 **横書き** 〈14頁〉

参考資料《3》「^{さいうん}歳運の出し方」女性と男性 **縦書き** 〈15頁〉

参考資料《4》「^{さいうん}歳運の出し方」例題 **女性** 〈16頁〉

参考資料《5》「^{さいうん}歳運の出し方」天皇家 ^{かこ}佳子様 〈17頁〉

参考資料《6》「^{さいうん}歳運の出し方」**男性** **節入り日計算表** 〈18頁〉

参考資料《7》「^{さいうん}歳運の出し方」**女性** **節入り日計算表** 〈19頁〉

参考資料《8》「^{さいうん}歳運」**確認表**（練習用） **コピー OK** 〈20頁〉

⇒ 歳運の出し方〈21頁〉からです。

🔍 **六十干支表** この男性は「^{じゅんこう}順行」で7歳運^{ななさいうん}です。〈28頁〉

⇒ ここではいままでの説明に「^{うんせい}陰占（運勢）」を加えます。〈35頁〉

✳ ^{かこないしんのう}佳子内親王を例題として観^みていきます。〈37頁〉

【初年】 55回目

No.1

てんちゅうさつろん
【天中殺論】 (1) <01~54頁>はじ
□ 初めに

「天中殺は悪いこと」 そのようにおもっている人^{ひと}が多いようですが、天中殺を「よいとか」「悪いとか」
ろん
論ずることはできません。

ねんうんてんちゅうさつ
年運天中殺 (2年間) どなたにもあります。

たいうんてんちゅうさつ
大運天中殺 (20年間) 無い人もいます。

天中殺表

甲寅 51	甲辰 41	甲午 31	甲申 21	甲戌 11	甲子 1
乙卯 52	乙巳 42	乙未 32	乙酉 22	乙亥 12	乙丑 2
丙辰 53	丙午 43	丙申 33	丙戌 23	丙子 13	丙寅 3
丁巳 54	丁未 44	丁酉 34	丁亥 24	丁丑 14	丁卯 4
戊午 55	戊申 45	戊戌 35	戊子 25	戊寅 15	戊辰 5
己未 56	己酉 46	己亥 36	己丑 26	己卯 16	己巳 6
庚申 57	庚戌 47	庚子 37	庚寅 27	庚辰 17	庚午 7
辛酉 58	辛亥 48	辛丑 38	辛卯 28	辛巳 18	辛未 8
壬戌 59	壬子 49	壬寅 39	壬辰 29	壬午 19	壬申 9
癸亥 60	癸丑 50	癸卯 40	癸巳 30	癸未 20	癸酉 10
子丑	寅卯	辰巳	午未	申酉	戌亥
12・1	2・3	4・5	6・7	8・9	10・11
毎年12月と翌年の1月	2月と3月	4月と5月	6月と7月	8月と9月	10月と11月
子丑天中殺	寅卯天中殺	辰巳天中殺	午未天中殺	申酉天中殺	戌亥天中殺

トランプ大統領の日干支「己未」

➡➡ 【初年】 55回目 【天中殺論】 (1) の続き。 No.2

宿命 (1) ドナルド・トランプ 1946年6月14日

陰占宿命			陽占宿命 (人体図)			8歳運の順まわり 大運
日干支	月干支	年干支				
己	甲	丙		玉堂星	天印星	8 乙未
子 未	午	戌	龍高星	貫索星	鳳閣星	18 丙申
丑 丁		辛	天南星	牽牛星	天祿星	28 丁酉
天中殺 乙	己	丁				38 戊戌
	己	丁				48 己亥
		戊				58 庚子
						68 辛丑
						78 壬寅
						88 癸卯

天中殺は陰占宿命の日干支「^{きどのひつじど}己未」からだします。〈02頁〉

「^{こうてんてんちゅうさつ}後天天中殺」①②③④そして⑤「^{しゆくめいちゅうさつ}宿命中殺」があります。〈03頁〉

宿命 (2) 宿命中殺の種類 〈04頁〉

「^{せいねんちゅうさつ}生年中殺」美空ひばり。「^{せいげつちゅうさつ}生月中殺」^{たかのはな}貴乃花・^{こうじ}光司。〈05頁〉 ➡➡

➡➡ **【初年】 55回目** **【天中殺論】 (1) の続き。** **No.3**

☞ 個人の天中殺は「日干支」^{にっかんし}でわかります。〈07 頁〉

🔍 **六十干支表**^{ろくじゅうかんしひょう} 〈11 頁〉 🔍 **【十二支と陰陽】**^{いんよう} **B図** 〈15 頁〉

男と女の役目は異^{こと}なりませんが、立場・位置は同等です。〈16 頁〉

「自然な結びつき」〈19 頁〉 「不自然融合」^{ふしぜんゆうごう} 〈20 頁〉

☞ “天中殺の過ごし方” どのように過ごせばよいのか…… 〈23 頁〉

☞ [たとえば] 天中殺で結婚したとします。〈26 頁〉

☞ 「算命学の占い」は『集団を占う』^{しゅうだん} 占いです。〈33 頁〉

☞ 天中殺が仕事におよぼす影響を考えます。〈34 頁〉

☞ 天中殺には「20 年間の大運天中殺」^{たいうんてんちゅうさつ} があります。〈37 頁〉

☞ 天中殺の過ごし方 [“運勢” 休む必要がある] 〈38 頁〉

☞ 積極的・能動的の意味について。〈42 頁〉

✳️ 大塚勝久^{かつひさ} (大塚家具創設者) ✳️ 大塚久美子^{くみこ} (長女) 〈45 頁〉

☞ 佐世保女子高生殺害事件 [加害者の父親] 自殺 〈45 頁〉

✳️ 笹井芳樹^{ささいよしき} (STAP 細胞) 自殺。 ✳️ 本田博俊^{ほんだひろとし} の運勢が墮^おちた 〈50 頁〉

☞ 「大運天中殺」^{たいうんてんちゅうさつ} について。〈51 頁〉

【初年】 56 回目

てんちゅうさつろん 【天中殺論】 (2) 〈01～20 頁〉

□ 陰占天中殺

「後天天中殺」は 12 年間のなかで〔2 年間〕の天中殺があります。

1 年間のなかで〔2 ヶ月間〕の天中殺があります。〈01 頁〉

1 ヶ月のなかにも〔数日〕の天中殺があります。

20 年間の「大運天中殺」もあります。

運命天中殺 (= 後天天中殺) ⇒ 後天運にまわってくる天中殺

宿命天中殺 ⇒ 宿命のなかにある天中殺。〈03 頁〉

⇒ 後天天中殺 ⇒ 「年運」「月運」「日運」「大運」4 つある 〈05 頁〉

☞ 宿命天中殺は 9 種類あります。〈06 頁〉

〔たとえば〕午未天中殺 ① 「生年中殺」〈07 頁〉

〔たとえば〕辰巳天中殺 ② 「生月中殺」〈08 頁〉

✱ 市川海老蔵「生年中殺」そして〔60 歳〕から大運天中殺 〈14 頁〉

✱ 江宏傑「生月中殺」(卓球・福原愛の前夫) 〈15 頁〉

✱ 福原愛の長女「生月中殺」〈15 頁〉 長男「生年中殺」〈17 頁〉

【初年】 57 回目

てんちゅうさつろん
 【天中殺論】 (3) 〈01～56 頁〉

☞ 「後天天中殺」と「宿命中殺」は異なります。〈02 頁〉

❖ 「宿命中殺」と「純濁法の濁」は混同しやすいです。〈08 頁〉

家系の流れのなかに中殺をもつ人物が存在すると…… 〈10 頁〉

* 日本で最も大きな家柄は天皇家です。平成天皇は生月中殺 〈13 頁〉

* 上皇明仁（平成天皇）1988(s8)-12-23（ご兄弟は7人）〈14 頁〉

☞ 個人の天中殺範囲を知るには「日干支」が基準です。〈16 頁〉

☞ 天中殺表 平成天皇の日干支は「癸亥」で子丑天中殺 〈16 頁〉

☞ 「生年中殺」と「生月中殺」は異なります。〈20 頁〉

☞ 「生年中殺」〈21 頁〉 生年中殺をもつ子供は親に縁がない 〈23 頁〉

☞ つぎの事柄は間違えないで下さい。 宿命（3）生年中殺 〈27 頁〉

☞ [たとえば] 生年中殺をもつ女性 宿命（4）生年中殺 〈39 頁〉

🔵 参考資料「人体図の場所と陰占」〈44 頁〉

🔵 星の変換（陰占から陽占）〈45 頁〉

☞ 人体図には「五方向と五本能」を配置できます。〈48 頁〉

【初年】58回目

No.1

てんちゅうさつろん せいげつちゅうさつ
 【天中殺論】(4) 生月中殺 〈01～50 頁〉

しゆくめいちゅうさつ こよ
 「宿命中殺」をもつ人は此の世に生まれたときから、すでに宿命の
 かんし
 干支が中殺されています。

せいげつちゅうさつ
 ⇒ 「生月中殺」 宿命(1) 生月中殺 〈02 頁〉

⇒ 生月中殺「月干」①社会 ②子供 ③兄弟・友人 〈03 頁〉

⇒ 生月中殺(月支) ④家系の場所 宿命(5) 家系中殺 〈06 頁〉

⇒ 家系の跡継ぎを『家業』にかぎょうに置き換えて考えます。〈09 頁〉

⇒ 女性が「生月中殺」をもっている場合です。〈11 頁〉

宿命(7) 妻 しゆくめいちゅうさつ 宿命中殺なし。〈13 頁〉

宿命(8) 生月中殺・女性 〈15 頁〉

話しは変わります 「年干」ねんかん 親の場所 (月支)げつし 家系の場所 かけい 〈19 頁〉

⇒ 生月中殺をもつ男性・女性は『子どもちゅうさつ』の宿命です。〈20 頁〉

⇒ 「月干」げつかん について理解の程度を高めます。〈21 頁〉

⇒ 旧国鉄きゅうこくてつ から JR 民営化への道筋を立てた人物は生月中殺 〈23 頁〉

⇒ 「生月中殺」をもつ人の結婚を考えます。〈24 頁〉

➡➡ **【初年】 58回目** **【天中殺論】 (4) の続き。** **No.2**

☞ 「宿命^{しゆくめいちゆうさつ}中殺」をもつ者同士の結婚……。〈27頁〉

☞ 親も子供も宿命^{しゆくめいちゆうさつ}中殺をもっている場合。〈27頁〉

親と子供は〔縦^{たて}〕の関係 **宿命 (9) 人体図の縦線・横線^{たてせん よこせん}** 〈28頁〉

☞ 妻が「生月^{せいげつちゆうさつ}中殺」をもっていると、夫にも影響します。〈30頁〉

『月干^{げっかん}を妻の社会の場所』として考えますから、トランプ大統領の妻メラニアは『大統領夫人という社会の場所』を与えられます。〈31頁〉

☞ 「生月^{せいげつちゆうさつ}中殺」を受けている陰占の場所を人体図で見ます。〈33頁〉

☞ 「生月^{せいげつちゆうさつ}中殺」と人体図 **宿命 (1) 生月^{せいげつちゆうさつ}中殺・人体図** 〈23頁〉

☞ **一代運^{いちだいうん}** と **初代運^{しよだいうん}** はまったく別のものです。〈37頁〉

✳ 松下幸之助「生月^{せいげつちゆうさつ}中殺」〈38頁〉

✳ 橋本龍太郎「生年^{せいねんちゆうさつ}中殺」〈40頁〉

✳ ビル・クリントン（第42代アメリカ大統領）「生年^{せいねんちゆうさつ}中殺」〈43頁〉

✳ 美空ひばり「生年^{せいねんちゆうさつ}中殺」 母親の加藤喜美枝^{かとうきみえ}「生月^{せいげつちゆうさつ}中殺」〈46頁〉

✳ マイケル・ジャクソン「生月^{せいげつちゆうさつ}中殺」〈47頁〉

✳ スティーブン・スピルバーグ（映画監督）「生年^{せいねんちゆうさつ}中殺」〈47頁〉

【初年】 59 回目

No.1

てんちゅうさつろん
【天中殺論】 (5) 〈01～86 頁〉

宿命 (1) せいじつちゅうさつ 生日中殺 「ねんかんし 年干支」 から てんちゅうさつはんい 天中殺範囲 をみます。〈02 頁〉

🔍 宿命 (3) 天中殺範囲 ①と② 2箇所 に書きます。〈06 頁〉

👉 「生年中殺」と「生日中殺」を間違わないでください。〈08 頁〉

はいぐうしゃ 配偶者の場所 (にっし 日支) が人物で埋まる。という意味は [生日中殺をもっている] [もっていない] このことは関係ないです。 〈11 頁〉

👉 にっし 日支は人体図のどの場所に出るのか 宿命 (6) 生日中殺 〈14 頁〉

🔍 [星の変換] ⇒ 陰占から陽占 〈15 頁〉

👉 しゆくめいにちゅうさつ 宿命二中殺 宿命 (1) 宿命二中殺 〈18 頁〉

👉 宿命二中殺は「いちだいうん 一代運」です。「しょだいうん 初代運」とは異なる 〈22 頁〉

✳️ かわいかつゆき 河合克之 (元・法務大臣) 逮捕された。宿命 (3) 河合 〈25 頁〉

✳️ 人物の特定は「ろくしんほう 六親法」をつかう。ベッキーと夫 おっと 〈26～28 頁〉

✳️ 松田聖子「しゆくめいにちゅうさつ 宿命二中殺」 宿命 (6) 松田聖子 〈29 頁〉

✳️ さやか 神田沙也加 (松田聖子の娘) 「生月中殺」自殺した。〈40～44 頁〉

➡➡ **【初年】 59回目** **【天中殺論】 (5) の続き。** **No.2**

⇒ ^{しゆくめいさんちゆうさつ} **宿命三中殺** (^{しゆくめいぜんちゆうさつ} 宿命全中殺) 宿命〔A〕と宿命〔B〕〈45頁〉

⇔ 「宿命三中殺」をもつ人は異なります。すべてが不自然 〈47頁〉

✽ ^{いでまさたか} 井出正敬 (JR西日本社長歴任) 「宿命三中殺」〈54頁〉

⇒ ^{にちざちゆうさつ} **日座中殺** 〈57頁〉

日干支「甲戌」と日干支「乙亥」 **宿命(1) 不自然融合** 〈57頁〉

✽ ^{たけしたのぼる} 竹下登。 ✽ ^{どい} 土井たか子 (日本初の女性党首) 「日座中殺」〈66頁〉

⇒ ^{ごかんちゆうさつ} **互換中殺** 「生年中殺」と「生日中殺」をもっている 〈67頁〉

✽ 松下幸之助 「生月中殺」パナソニック創始者 〈70頁〉

⇔ 「互換中殺」をもつ女性は…… 〈71頁〉

⇒ ^{どういつちゆうさつ} **同一中殺** **宿命(1) 同一中殺** ① ② 〈73頁〉

⇒ ^{そうごちゆうさつ} **相互中殺** **宿命(1) 相互中殺** ① ② 〈80頁〉

【初年】60回目

てんちゆうさつろん
 【天中殺論】(6)〈01～57頁〉

ようせんてんちゆうさつ
 □ 陽占天中殺 〈01頁〉

陰占と陽占の関係を知っておくことが大切です。〈01頁〉

宿命(1) 大月みやこ 演歌歌手「生年中殺」〈03頁〉

⇒ 人体図で中殺を受けるのが陽占天中殺です。〈05頁〉

「生年中殺」^{ねんかんし}年干支の陽占の場所が中殺されます。〈05頁〉

「生日中殺」第一命星と第1従星にでている星が中殺を受けます。

宿命(4) ^{じゅうだいしゆせいちゆうさつ}十大主星中殺 (1)〈06頁〉から(10)〈10頁〉

宿命(5) ^{じゅうだいしゆせいちゆうさつ}十大主星中殺^{でかた}の出方

- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| ① ^{かんさくせい} 貫索星中殺 〈11頁〉 | ② ^{せきもんせい} 石門星中殺 〈22頁〉 |
| ③ ^{ほうかくせい} 鳳閣星中殺 〈25頁〉 | ④ ^{ちょうじよせい} 調舒星中殺 〈28頁〉 |
| ⑤ ^{ろくぞんせい} 禄存星中殺 〈38頁〉 | ⑥ ^{しろくせい} 司禄星中殺 〈41頁〉 |
| ⑦ ^{しゃきせい} 車騎星中殺 〈45頁〉 | ⑧ ^{けんぎゆうせい} 牽牛星中殺 〈49頁〉 |
| ⑨ ^{りゅうこうせい} 龍高星中殺 〈53頁〉 | ⑩ ^{ぎよくどうせい} 玉堂星中殺 〈55頁〉 |

【初年】 6 1 回目

【天中殺論】 (7) 〈01～49 頁〉

➡ ^{じゅうにだいじゅうせいちゅうさつ} 十二大従星中殺 〈01 頁〉

➡ 『^{じゅうだいしゅうせいちゅうさつ} 十大主星中殺』と『^{じゅうにだいじゅうせいちゅうさつ} 十二大従星中殺』のあいだには異なる特徴
があります。『十大主星中殺』つぎつぎと^{かんし}干支が変わります。

『十二大従星中殺』干支は変わりません。〈02 頁〉

⇒ 『十大主星中殺』から説明します。

参考資料① 六十干支表 ^{こうぼくのねすい} 「甲子」干支番号は 1 です。〈03 頁〉

参考資料② ^{につかんし} 日干支が「甲子」の人は生涯「戌亥天中殺」〈04 頁〉

参考資料③ 『干支歴』 平成 7 年 (1995) 平成 6 年 (1995) 〈05 頁〉

✽ カルロス・ゴーンの宿命を〔例題〕にして話しを進めます。〈06 頁〉

⇒ もう一人 ^{たかいちさなえ} 高市早苗氏 ^{れい} を例にして説明します。〈11 頁〉

参考資料⑩ ^{てんぼうせいちゅうさつ} 〔天報星中殺～^{てんそうせいちゅうさつ} 天馳星中殺〕 〈18 頁〉

より詳しく 

天報星 〈21 頁〉

天印星 〈24 頁〉

天貴星 〈26 頁〉

^{びか} 天恍星 〈29 頁〉

天南星 〈31 頁〉

天禄星 〈33 頁〉

天将星 〈45 頁〉

天堂星 〈36 頁〉

^{ゆめ} 天胡星 〈38 頁〉

天極星 〈41 頁〉

^{くら} 天庫星 〈44 頁〉

天馳星 〈46 頁〉

【初年】 62回目

【宿命と健康】 〈01～26頁〉

異論のある方もおられるでしょう。

算命学は自分が生まれたのは、宇宙が必要としているから生まれてきた。太陽系宇宙の惑星に「^き気の^{しょうてん}焦点」があり、それで地球が誕生したと考えているようです。その「^き気の^{しょうてん}焦点」に人間の存在があるとして
います。宿命（1）^き気の^{しょうてん}焦点 図 〈03頁〉

宇宙を取り巻く気は「^{てんき}天気」であり、地球を取り巻く気は（^{ちき}地気）であるとしています。宿命（2）^{てんき}天気・^{ちき}地気 図 〈04頁〉

^{さんちゆう}三柱の^{しゆくめい}宿命は自分に与えられた^{てんき}天気と^{ちき}地気を知ることです。〈05頁〉

「^{てんきかこう}天気下降」「^{ちきじょうしょう}地気上昇」 宿命（4）^{ずかんそくねつ}頭寒足熱

⇒ ^{ないぞう}内臓は^{ごぞう}五臓です。天気と地気に接点があります。図 〈14頁〉

* ^{いつみまさたか}逸見政孝（ガン）48歳没 宿命（11）^{いつみまさたか}逸見 〈16頁〉

基本型・五行配置 と 逸見政孝の五行配置 その違いを見ます。

* 松田優作（ガン）39歳没 宿命（12）松田 〈18頁〉

基本型・五行配置 と 松田優作の五行配置 その違いを見ます。

【初年】 63回目

【天中殺の心得】^{こころえ}（1）〈01～24頁〉

参考：心得〔わきまえておくべき事柄〕

天気と地気には違いがあり、それが天中殺であると位置づけています。

宿命（1）天気と地気の違い 図 〈02頁〉

宇宙の気「天気」を『陽神』とし、地球の気（地気）を『陰神』として、『陽神』と『陰神』の考え方の違いが「天中殺」〈03頁〉

『陽神』 10種類の気が集まり宇宙を構成したという
『陰神』 12種類の気が集まり宇宙を構成したという

考え方の違い
ひずみ・妥協点
それが天中殺

『陽神』 10 が 6 ⇒ 60 「陰神」 12 が 5 ⇒ 60 〈07頁〉

これから述べる①～⑤は結婚に限ったことではなく「天中殺の期間をいかにして生きてゆけばよいのか……」という心得です。〈12頁〉

⇒ 四種類の天中殺について述べます 〈16頁〉

① 大運天中殺^{たいうんてんちゅうさつ} ② 年運天中殺^{ねんうんてんちゅうさつ} ③ 月運天中殺^{つきうん} ④ 日運天中殺^{にちうん}

誰もがもっている 宿命（7）宿命のトンネル 図 〈20頁〉

トンネルの空間から外へ飛び出してしまう……トンネルに戻ることができなければ『死』です。宿命（8）トンネルの空間 図 〈23頁〉

【初年】 64 回目

【天中殺の心得】（2）〈01～27 頁〉

☞ 天中殺は単独ではなくグループ単位 宿命（2）船① 〈06 頁〉

① 夫婦の天中殺 宿命（2）船② 図 〈11 頁〉

② 天中殺の結婚 宿命（3）結婚 図 〈12 頁〉

『私は天中殺ではない』といっても 宿命（4）天中殺で染まる

* 郷ひろみ * 二谷友里恵〔第一命星と主星が七殺^{ななさつ}〕〈17 頁〉

③ 夫か妻の天中殺のとき ⇒ 夫と妻の心持ち。〈19 頁〉

☞ 夫が主導権 ☞ 妻が主導権 〈19 頁〉

④ 夫婦が同一中殺^{どういつちゅうさつ}。〈20 頁〉

* 小柳ルミ子 * 大澄賢也 〈23 頁〉

⑤ 天中殺の浮気（不倫）。〈26 頁〉

夫の浮気の常習犯 ⇒ ^{まつかたひろき}松方弘樹

妻の浮気の常習犯 ⇒ ^{まつだせいこ}松田聖子

⑥ 別れた配偶者の天中殺とその影響。〈27 頁〉

『別れた相手の天中殺の影響を受けることはない』〈27 頁〉

【天中殺の心得】（3）〈01～23頁〉

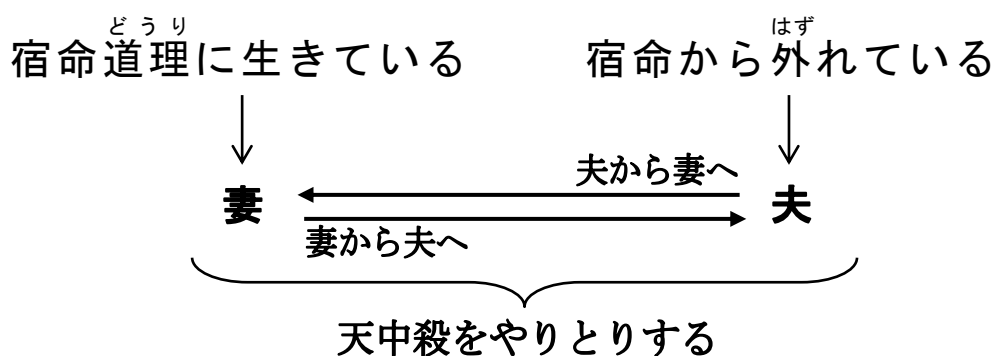
天中殺は集団ごとに存在しますから、夫の天中殺が妻に影響しますし、

妻の天中殺が夫に影響します。子供にも影響します。〈04頁〉

自分が自身の天中殺に入っても、なんのわざわい禍も起こらない場合があります。自分に禍が生じないでまわりに波及してしまう。〈05頁〉

⇒ 天中殺が影響するご夫婦の姿を考えます。〈06頁〉

宿命（2）天中殺のやりとり



この構図は夫婦ですから〔横関係〕です。

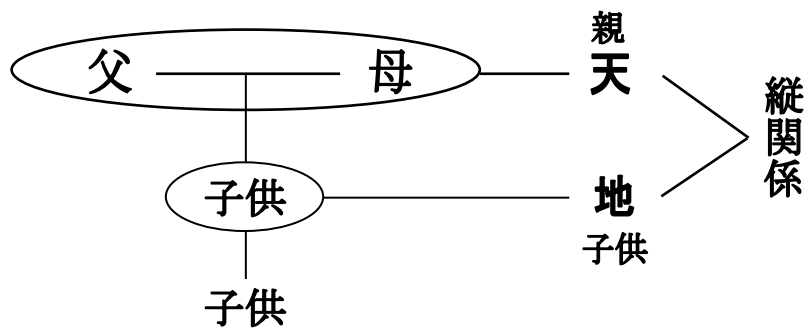
⇒ 〔夫婦は横よこの関係です〕 〔親子は縦たての関係です〕

➡➡ 【初年】 65回目 【天中殺の心得】 (3) 続き。

No.2

① 親と子の天中殺 〈07 頁〉

宿命 (3) 親と子供の天中殺



☞ ここからは……子供が成長してからの話しです。〈10 頁〉

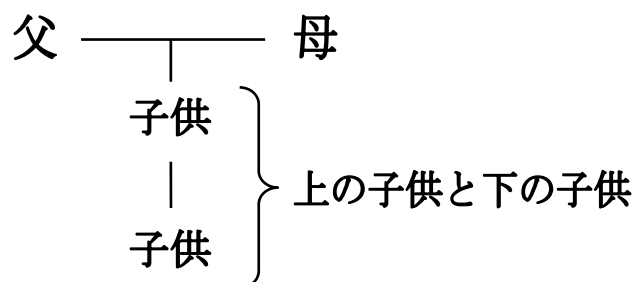
(a) 「親の天中殺で —— 運が下がる子供」

(b) 「親の天中殺で —— 運が上がる子供」

✽ 市川團十郎 (父親) ✽ 市川海老蔵 (子供) 〈15 頁〉

☞ 子供を犠牲にして、成功する親がいます。〈17 頁〉

② 兄弟の天中殺 〈18 頁〉



➡➡ 【初年】 65回目 【天中殺の心得】 (3) 続き。 No.3

③ [天中殺で人を雇う] [天中殺で人に雇われる] <19頁>

経営者（雇う側）————— 雇われる側

- Ⓐ 雇う側が天中殺で、雇われる側の人^は天中殺ではない場合。
- Ⓑ 雇う側の人^は天中殺ではない、雇われる側の人^が天中殺の場合。
- Ⓒ 両方とも天中殺の場合。 <20頁>

* 田中角栄 * 田中眞紀子 <22頁>

田中前総理は田中眞紀子が初当選したとき、新潟入りして、娘の当選

を悦んだが、その5ヶ月後、眞紀子さんの天中殺で他界。 <23頁>

親が一番気になる子供の天中殺で死ぬということが起こります。

【天中殺の心得】 (4) <01~29 頁>

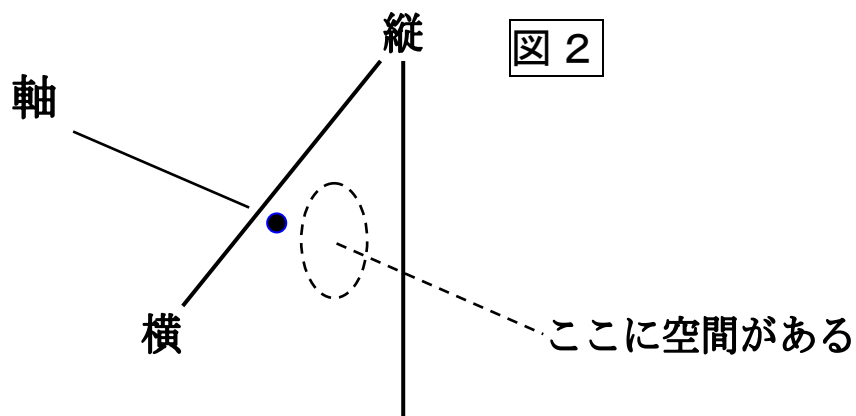
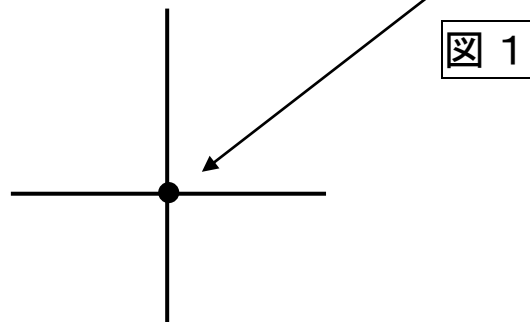
⇒ 天中殺は「自分の運勢を調整する時期」です。<02 頁>

天中殺になる前に問題が出る人。天中殺に入ってから問題が出る人。

天中殺が終わってから問題が出る人。<02 頁>

⇒ 物事には縦軸があり、横軸があり、その中心で物事が行われています。

宿命(1)物事



➡➡ **【初年】 66回目** **【天中殺の心得】 (4) 続き。** **No.2**

基本的に天中殺で物事を起こせば『まともらない（不自然＝ずれる）』
と考えています。〈04 頁〉

☞ そのとき彼女は見事に成功しました。〈05 頁〉

☞ なにか仕事を始める……？ 何か新しい物事を始めるという意味
です。自分の生涯を左右することを始めてはいけません。〈10 頁〉

〔たとえば〕「天中殺で結婚しました」そして離婚しました。〈11 頁〉

☞ 天中殺で〔起きた・起きる〕さまざまな事象に取り組むには……。

年代の経過のなかには人生における過去の歴史が存在し、^{せんざいいしき}潜在意識に

^{こくいん}刻印された過去の事象は永久に残ります。〈13 頁〉

☞ **宿命（2）天中殺で入学** 〈16 頁〉

☞ 天中殺は「受け身で物事を進めるのなら構わない」という考え方が
あります。それはほんとうなのか……？ 〈18 頁〉

☞ 天中殺で家を建てる。〈19 頁〉

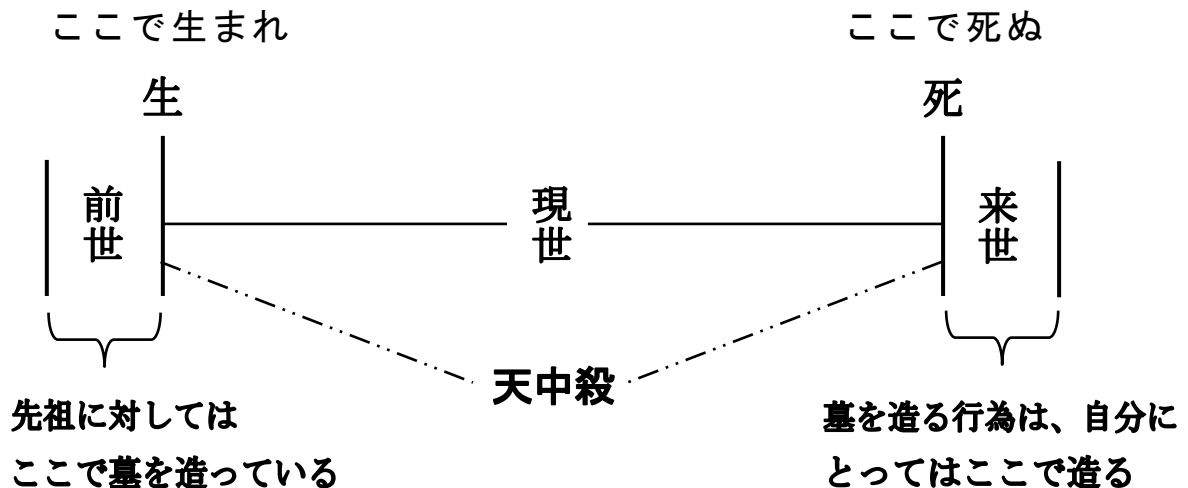
☞ 天中殺で免許を取得する。〈21 頁〉

☞ 運勢は自分の考え方で変えることもできます。〈22 頁〉

➡➡ 【初年】 66回目 【天中殺の心得】 (4) 続き。

No.3

☞ 天中殺でお墓を建てる。 宿命 (3) お墓 〈23 頁〉



算命学のいう前世は「過去世」のことではありません。

「過去世は人間の転生輪廻の過程において、この世（現世）に生まれる以前の過去に生を受けて生きた世の意」中庸学

☞ 天中殺で旅行に行く。〈25 頁〉

☞ 天中殺で病気になる。〈26 頁〉

☞ 天中殺で出会う人・出会った人。〈27 頁〉

☞ 天中殺で死ぬ。〈28 頁〉 天中殺で他界すると、靈魂が彼の世へ辿り

着けずに浮遊霊になり、空間をさ迷うことにもなります。〈29 頁〉

ご自分の天中殺のときに他界しないで頂きたいとおもいます。〈29 頁〉